

平成29年 消防年報



直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部

は し が き

1. この年報は、直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部の現況及び推移並びに平成29年の主要な事項を収録し、将来の参考に資すると共に消防事情を紹介するために編集したものである。
2. 統計は原則として暦年を以ってあらわし、予算については会計年度を以って作成した。

平成30年8月

直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部

消 防 長 原 田 修 司

目 次

一 1市2町の概要

1.	位置、地勢	1
2.	1市2町の面積、人口及び世帯数調べ	1
3.	直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部の沿革	2～9
4.	直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部の機構及び署の組織	10
5.	消防相互応援協定の状況	11
6.	消防本部管轄区域及び消防力の配置図	12

二 総務編

1.	消防本部の事務分掌	13
2.	歴代消防長	14
3.	消防職員に対する人口・世帯数調べ	14
4.	階級別職員数調べ	14
5.	消防職員の任用状況調べ	14
6.	本部・署所における職員の配置状況調べ	15
7.	消防職員階級年齢別状況調べ	16
8.	消防職員勤続年数調べ	16
9.	年間教養委託状況調べ	17
10.	消防職員の特種技能資格者数調べ	18
11.	現有消防力調べ	19
12.	消防力の整備指針と現有消防力	19
13.	事務組合構成市町消防決算額調べ	20
14.	事務組合構成市町消防決算額と一般会計との比較調べ	20
15.	事務組合構成市町消防決算額に対する住民の負担状況調べ	20
16.	事務組合常備消防決算額（歳出）調べ	21

三 消防団

1.	消防団組織図	2 2
2.	消防団員数調べ	2 3
3-1.	消防団員階級年齢別状況調べ (宮若市)	2 4
3-2.	〃 (鞍手町)	2 4
3-3.	〃 (小竹町)	2 5
4.	消防団員出場人員状況調べ	2 6
5.	消防団現有消防力・現有ホース数調べ	2 7

四 予防編

1.	防火管理実施状況調べ及び消防同意処理状況調べ	2 8
2.	建築物申請処理状況調べ	2 9
3.	危険物製造所等調べ	3 0
4.	容量及び類別屋外タンク貯蔵所数調べ	3 0
5.	危険物事業所数調べ	3 0
6.	危険物製造所等の許認可状況調べ	3 1
7.	危険物製造所等の許認可に係る手数料調べ	3 2
8.	危険物保安監督者を必要とする施設数及び危険物施設等の 査察実施状況調べ	3 3
9.	火災予防条例に基づく各種届出書の提出状況調べ	3 4

五 警防編

1.	通信系統図	3 5
2.	署所現有自動車性能調べ	3 6
3.	水利現況調べ	3 7
4.	救急講習受講者数調べ(簡易救命講習含む)	3 7

六 火災編

1.	火災概要	3 8
2.	過去10年間の火災件数の推移	3 9
3.	過去10年間の火災損害額の推移	4 0
4.	過去10年間の火災による死傷者数の推移	4 1
5.	火災概況	4 2
6.	月別火災件数及び損害額	4 3
6-1.	宮若市の月別火災件数及び損害額	4 4
6-2.	鞍手町の月別火災件数及び損害額	4 5
6-3.	小竹町の月別火災件数及び損害額	4 6
7.	原因別・月別火災件数	4 7
8.	時間別(火災種別)火災件数	4 8
9.	気象別月別火災件数	4 9
10.	火災種別発生件数	5 0
11.	火災種別損害額	5 0
12.	市・町別火災件数	5 1
13.	市・町別火災損害額	5 1
14.	建物火災初期消火活動調べ	5 2
15.	覚知別火災件数	5 3
16.	主として使用した水利調べ	5 3
17.	月別出動人員及び出動車両(放水車両)	5 4

七 救急・救助編

1.	救急概要	5 5
2.	最近5ヵ年の救急概況	5 6
3.	最近5ヵ年の救急隊別救急出場件数調べ	5 7
4.	出場先別（市・町別）救急出場件数調べ	5 8
5.	出場先別（市・町別）月別救急出場件数調べ	5 9
6.	月別救急出場件数調べ	6 0
7.	曜日別救急出場件数調べ	6 1
8.	時間別救急出場件数調べ	6 2
9.	覚知別救急出場件数調べ	6 3
10.	救急隊別搬送人員調べ	6 4
11.	救急隊別不搬送件数調べ	6 5
12.	月別搬送人員調べ	6 6
13.	曜日別搬送人員調べ	6 7
14.	傷病程度別男女別搬送人員調べ	6 8
15.	事故種別年齢区分別搬送人員調べ	6 9
16.	管内・管外別搬送人員調べ	7 0
17.	救急隊の行った救急処置件数調べ	7 1
18.	高速道路救急出場件数及び搬送人員の傷病程度別調べ	7 2
19.	救助概要	7 3
20.	救助出動総括表	7 4
21.	月別救助出動表	7 5

一 1市2町の概要

1. 位置、地勢

当消防本部は、宮若市、鞍手町、小竹町の1市2町からなり、福岡県の北部、福岡市と北九州市の両政令指定都市のほぼ中間に位置し、管内総面積189.77km²、人口は52,288人である。

西は西山・犬鳴山により古賀市と糟屋郡、南西は笠置山を境にして飯塚市、東は丘陵地により直方市、北は遠賀郡、北西には靡山により宗像市と接しており、西部から南部にかけて、太宰府県立自然公園に指定されている三郡山系が湾曲をなして連なり、東部には筑豊の秀峰“福智山”を望むことができる。

また、管内の中央を東へ貫流する犬鳴川は、西山犬鳴山系の無数の溪流を集め、宮若市の中小河川と、さらに、三郡山系を水源として力丸ダムがあり東流する八木山川と宮若市で合流し、直方市において筑豊の母なる川“遠賀川”となる。

そして、当管内には九州の大動脈である九州自動車道（若宮IC、宮田SI及び鞍手IC）が整備されており、交通の利便性により企業進出が進み、トヨタ自動車九州（株）を核とした自動車産業等の発展により、雇用の拡大・地域経済の活性化が進んでいる。

それに伴い、管内人口の増加も見込まれつつあり、緑あふれる山河と一次・二次・三次産業の調和のとれた快適性に富んだ生活環境づくりの高度な計画も推進され、広域消防の体制強化も益々重要となってきている。

2. 1市2町の面積、人口及び世帯数調べ

(平成30年4月現在)

区 分	面 積 (km ²)	人 口	世 帯 数
宮 若 市	139.99	28,244	13,154
鞍 手 町	35.60	16,219	7,713
小 竹 町	14.18	7,825	3,744
合 計	189.77	52,288	24,611

3. 直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部の沿革

昭和27年

- 11月 1日 宮田町民の要望により、常備消防として宮田町消防本部及び宮田消防署を宮田町大字宮田4847にて発足。
- 11月 1日 初代消防長に野津五郎（宮田町長が兼務）就任。
- 12月15日 初代消防署長に吉柳信雄就任。
- 12月27日 職員11名採用。

昭和28年

- 1月19日 職員6名採用。
- 3月16日 消防ポンプ自動車1台配置。
- 10月 8日 初代消防署長、吉柳信雄退職。二代消防署長に三苫金造就任。

昭和29年

- 10月11日 職員6名採用。

昭和30年

- 4月20日 初代消防長、野津五郎退職。
- 5月 1日 二代消防長に荒牧敬三土（宮田町長が兼務）就任。

昭和35年

- 11月 1日 宮田町大字宮田字弁鳥70-2に庁舎移転。

昭和39年

- 1月 8日 水槽付消防ポンプ自動車1台配置。
- 12月31日 二代消防署長、三苫金造退職。

昭和40年

- 1月 1日 三代消防署長に上尾繁雄就任。
- 4月19日 指令車1台配置。

昭和41年

- 1月 1日 救急業務開始。

昭和43年

- 3月22日 宮田ライオンズクラブから救急車1台の寄贈を受ける。
- 9月24日 二代消防長、荒牧敬三土退職。
- 9月25日 三代消防長に上尾繁雄就任。

昭和45年

- 9月18日 消防ポンプ自動車1台配置。

昭和46年

- 3月30日 超短波無線移動局2基（10w）を開局。
（消防専用無線電話装置）
- 6月 1日 消防組織法の改正により宮田町に消防本部設置指定となる。
（自治省告示110号）

- 9月 6日 超短波無線基地局を開局。
- 9月16日 超短波無線移動局（10w）を開局。
- 昭和47年
- 7月21日 アルミ救命ボート及びゴムボート3艇配置。
- 昭和49年
- 4月17日 鞍手、小竹、若宮の各町に消防本部設置指定。（自治省告示第80号）
- 昭和50年
- 3月 1日 宮田町、鞍手町、小竹町、若宮町で、直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部が発足。（消防事務が直方・鞍手広域市町村圏事務組合の事務とされ、当分の間宮田町、鞍手町、小竹町、若宮町で組織されることとなったため、旧宮田町消防本部の庁舎を使用し、直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部、宮田消防署の1本部、1署になる。）（条例定数52名）
- 3月 1日 職員25名採用。初代消防長に上尾繁雄就任。
- 3月24日 救急車1台（国庫補助）配置。
- 3月31日 水槽付消防ポンプ自動車1台配置。
- 4月 7日 職員27名採用。
- 5月 1日 救急車1台を日本損害保険協会から寄贈を受ける。
- 12月 9日 救急車1台を福岡県共済農業共同組合から寄贈を受ける。
- 昭和51年
- 1月29日 行政車1台配置。
- 3月25日 救急車1台配置。
- 4月 1日 定数条例の改正により定数64名となる。
- 4月 1日 職員12名採用。
- 9月 1日 鞍手出張所開設。救急車1台配置。超短波無線基地局・固定局（10w）を開局。
- 9月14日 指令車1台更新整備。
- 10月 1日 職員2名採用。
- 10月 1日 小竹出張所開設。救急車1台配置。超短波無線基地局・固定局（10w）を開局。
- 昭和52年
- 3月 1日 若宮出張所開設。救急車1台を配置。超短波無線基地局・固定局（10w）を開局。
- 4月30日 専用車1台配置。
- 7月21日 九州自動車道（若宮～古賀）の開設により当該区間の上下線における救急業務開始。
- 10月28日 消防救急指令装置B型を宮田消防署に整備。管内4町の主要分団車庫等17カ所に無線サイレン吹鳴制御装置を設置。
- 昭和53年
- 6月 1日 直方・鞍手広域市町村圏事務組合休日夜間急患センター専用の消防無線遠隔制御装置（単信式）を当本部に整備。

7月21日 化学消防自動車（2型）1台配置。

11月1日 救急車1台配置。

昭和54年

3月8日 九州自動車道（八幡～若宮）の開通により当該区間の上り線における救急業務開始。

4月1日 職員2名採用。

7月21日 救助訓練塔設置。

10月1日 定数条例改正により定数82名となる。

10月1日 職員18名採用。

昭和55年

2月5日 水槽付消防ポンプ自動車3台配置。鞍手、小竹、若宮の各出張所に配置。

昭和57年

4月1日 職員1名採用。

4月30日 初代消防長、上尾繁雄退職。

5月1日 二代消防長に三島保就任。

5月6日 連絡車3台配置。鞍手、小竹、若宮の各出張所に配置。

10月1日 職員1名採用。

昭和58年

4月9日 二代消防長、三島保退職。

4月10日 三代消防長に麻生幸次就任。

12月1日 消防本部（署）新庁舎建設工事着工。

昭和59年

4月5日 職員2名採用。

7月7日 消防本部（署）新庁舎竣工。

7月23日 消防本部（署）新庁舎（宮田町大字宮田字浮州16-1）に移転。

12月1日 職員1名採用。

昭和60年

9月24日 福岡県共済農業共同組合連合会から救急車1台の寄贈を受ける。

11月27日 救急車1台更新整備。

12月11日 救助工作器具（エアーツール、エアソー、マイティバック）購入。

12月24日 15m級バスケット付はしご消防ポンプ自動車1台本署配置。（国庫補助）

昭和61年

2月26日 救助マット一式購入。

5月8日 潜水救助器具一式購入。

11月21日 救助用ゴムボート一式購入。

昭和62年		
8月7日		日本消防協会から救急車1台の寄贈を受ける。
昭和63年		
4月1日		職員2名採用。
7月2日		指令車1台更新整備。
12月7日		宮田・若宮ライオンズクラブから広報車1台の寄贈を受ける。
12月19日		大型水槽付消防ポンプ自動車(水Ⅱ型)更新整備。
平成元年		
4月1日		職員2名採用。
4月20日		人員搬送車(26人乗り)1台配置。
9月1日		幼年消防クラブ結成。(8クラブ、1,150名)
11月28日		幼年消防クラブ結成。(8クラブ、930名)
平成2年		
4月1日		職員1名採用。
10月5日		無線局呼び出し名称の変更。(基地局、固定局、移動局)
12月20日		救助工作車1台配置。
平成3年		
4月1日		定数条例改正により定数86名となる。
4月1日		職員5名採用。
平成4年		
3月10日		消防通信指令装置(I型)運用開始。(国庫補助)
3月27日		トヨタ自動車九州株式会社から救急車1台の寄贈を受ける。
3月30日		消防警報システム整備工事を行う。(サイレン自動吹鳴設備)
3月30日		救急無線波を開局。(固定局1、移動局5)
3月31日		三代消防長、麻生幸次退職。
4月1日		四代消防長に生武一郎就任。
4月1日		職員1名採用。
平成5年		
1月31日		消防緊急通信指令施設(地図等検索装置)導入。
1月31日		救急統計処理装置導入。
4月19日		公用車1台更新整備。
8月10日		定数条例改正により定数101名となる。
10月1日		職員13名採用。
平成6年		
3月1日		消防緊急通信指令施設(支援情報検索処理装置)導入。
3月22日		高度救急資機材購入。(県補助事業)
3月31日		四代消防長、生武一郎退職。
4月1日		五代消防長に片山末男就任。
4月8日		日本損害保険協会から化学消防自動車1台の寄贈を受ける。
1月20日		水槽付消防ポンプ自動車1台更新整備。(鞍手出張所配置)

- 平成7年
- 2月18日 阪神・淡路大震災に伴う応援出動。(化学車1台) 8名
 - 4月 1日 職員6名採用。
 - 4月 1日 聾唖者緊急通報システム(FAX)導入。
 - 11月14日 救急救命士資格1名取得。
- 平成8年
- 1月23日 救急車2台更新整備。(鞍手、若宮各出張所配置)
 - 水槽付消防ポンプ自動車1台更新整備。(若宮出張所配置)
 - 3月28日 日本損害保険協会から高規格救急車1台の寄贈を受ける。
 - 11月19日 救急救命士資格1名取得。(2名)
- 平成9年
- 1月13日 水槽付消防ポンプ自動車1台更新整備。(小竹出張所配置)
 - 1月14日 資材運搬車1台配置。
 - 6月20日 査察車1台配置。
- 平成10年
- 1月16日 救急救命士資格1名取得。(3名)
 - 3月12日 救急車1台更新整備。(小竹出張所配置)
 - 3月19日 連絡車3台配置。鞍手、小竹、若宮の各出張所に配置。
 - 4月 1日 職員1名採用。
 - 11月16日 救急救命士資格1名取得。(4名)
- 平成11年
- 1月11日 高規格救急車1台更新整備。(鞍手出張所配置)
 - 7月14日 鞍手出張所新庁舎工事着工。
 - 8月20日 広報車1台更新整備。
 - 11月18日 救急救命士資格1名取得。(5名)
- 平成12年
- 2月28日 鞍手出張所新庁舎竣工。
 - 4月 1日 職員1名採用。
 - 7月 5日 指令車1台更新整備。
 - 11月 6日 救急救命士資格1名取得。(6名)
- 平成13年
- 11月19日 救急救命士資格1名取得。(7名)
- 平成14年
- 4月 1日 職員1名採用。
 - 7月23日 小竹、若宮救急車改造。(高度救命資機材整備)
 - 11月21日 救急救命士資格1名取得。(8名)
- 平成15年
- 11月17日 救急救命士資格1名取得。(9名)
 - 12月 1日 高規格救急車1台更新整備。(本署配置)

- 平成16年
- 1月9日 救急救命士資格1名取得。(10名)
 - 1月10日 救助工作車1台更新整備。(本署配置)
- 平成17年
- 1月11日 救急救命士資格1名取得。(11名)
 - 1月29日 高規格救急車1台更新整備。(若宮出張所配置)
- 平成18年
- 2月11日 宮田町、若宮町が合併。宮若市発足。
 - 3月31日 五代消防長、片山末男退職。
 - 4月1日 六代消防長に郡司嶋剛就任。
 - 4月1日 職員2名採用。
- 平成19年
- 1月29日 特殊災害対策対応訓練。(NBC災害) 庁舎敷地内 (84名)
 - 30日 多数傷病者事故対策訓練。宮若市宮田(市役所敷地内)(40名)
 - 3月31日 六代消防長、郡司嶋剛退職。
 - 4月1日 七代消防長に勝木正之就任。
 - 5月15日 救急救命士資格1名取得。(12名)
- 平成20年
- 2月12日 署内警防(救助)訓練(80名)
 - 13日 同 上
 - 4月1日 職員1名採用。
 - 4月25日 救急救命士資格1名取得。(13名)
- 平成21年
- 4月24日 救急救命士資格1名取得。(14名)
 - 10月26日 署内警防(火災防御)訓練。(80名)
 - 27日 同 上
- 平成22年
- 2月1日 高規格救急車1台更新整備。(小竹出張所配置)
 - 4月1日 職員1名採用。
 - 4月24日 救急救命士資格1名取得。(15名)
 - 6月25日 若宮出張所新庁舎竣工。
 - 9月20日 携帯・IP電話発信地位置表示システム導入。
 - 10月22日 潜水救助隊用乾燥室竣工。
 - 11月24日 瓦礫救助救出訓練。(18名)
 - 25日 同 上
- 平成23年
- 3月14日 東日本大震災 緊急消防援助隊出動。救急車1台 支援車1台(5名)
 - 3月31日 七代消防長、勝木正之退職。
 - 4月1日 八代消防長に堀悦雄就任。
 - 4月1日 職員2名採用。
 - 4月10日 救急救命士資格1名取得。(16名)

平成24年

- 1月26日 高規格救急車1台更新整備。(鞍手出張所配置)
- 3月15日 大型水槽付消防ポンプ自動車(Ⅱ型)1台更新整備。(本署配置)
- 4月1日 職員2名採用。
- 8月4日 救急救命士資格1名取得。(17名)

平成25年

- 3月29日 化学消防ポンプ自動車(Ⅱ型)1台更新整備。(本署配備)
- 3月31日 八代消防長、堀悦雄退職。
- 4月1日 九代消防長に末吉毅就任。
- 4月1日 福岡県消防学校へ教官として職員1名派遣。(2年間)
- 4月1日 職員5名採用。
- 4月25日 公用車1台更新整備。
- 5月14日 査察車1台更新整備。
- 11月29日 救急救命士資格1名取得。(18名)

平成26年

- 1月30日 通信指令室移設改修及び高機能通信指令システム仮運用。
- 2月14日 高規格救急車1台更新整備。(本署配置)
- 3月15日 救急救命士資格1名取得。(19名)
- 4月1日 高機能通信指令システム整備。
- 4月1日 職員11名採用。
- 12月2日 梯子付消防自動車1台更新整備。(30m級)

平成27年

- 3月2日 人員搬送車1台更新整備。(本署配置)
- 3月4日 高規格救急車1台更新整備。(若宮出張所配置)
- 4月1日 職員11名採用。
- 7月2日 連絡車1台更新整備。(若宮出張所配置)
- 7月2日 連絡車1台更新整備。(小竹出張所配置)
- 7月2日 連絡車1台更新整備。(鞍手出張所配置)
- 9月18日 救急救命士資格1名取得。(20名)
- 12月1日 消防・救急デジタル無線運用開始。(アナログ無線併用)
- 12月18日 水槽付消防ポンプ自動車(Ⅰ型)1台更新整備。(鞍手出張所配置)
- 12月25日 救急救命士資格1名取得。(21名)

平成28年

- 3月29日 指揮車1台配置。(本署配置)
- 3月31日 救急救命士資格者2名退職。(19名)
- 3月31日 九代消防長、末吉毅退職。
- 4月1日 十代消防長に原田修司就任。
- 4月1日 職員4名採用。(看護師資格保持者1名含む)
- 11月17日 水槽付消防ポンプ自動車(Ⅰ型)1台更新整備。(若宮出張所配置)

平成29年

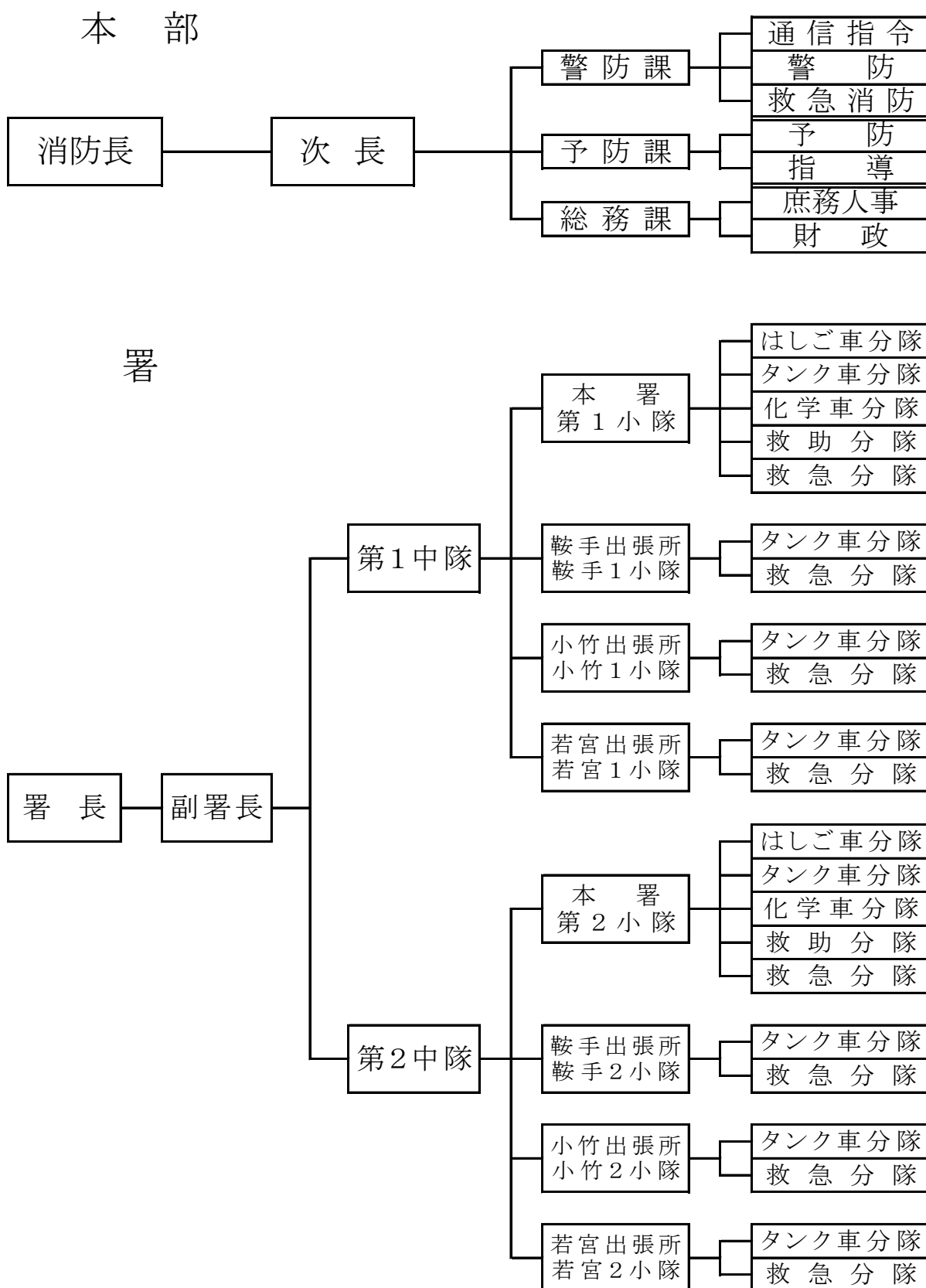
- 3月31日 救急救命士資格者2名退職。(18名)
- 4月1日 職員6名採用。(救命士資格保持者1名含む)
- 4月27日 救急救命士資格1名取得。(19名)
- 10月30日 後方支援車1台配置。(本署配置)

平成30年

- 1月30日 救助訓練塔(7m)竣工。
- 3月5日 消防本部庁舎裏車庫竣工。
- 3月13日 水槽付消防ポンプ自動車(I型)1台更新配備。(小竹出張所配置)
- 4月1日 職員3名採用。(救命士資格保持者1名含む)

4. 直方・鞍手広域市町村圏事務組合消防本部の

機構及び署の組織



5. 消防相互応援協定の状況

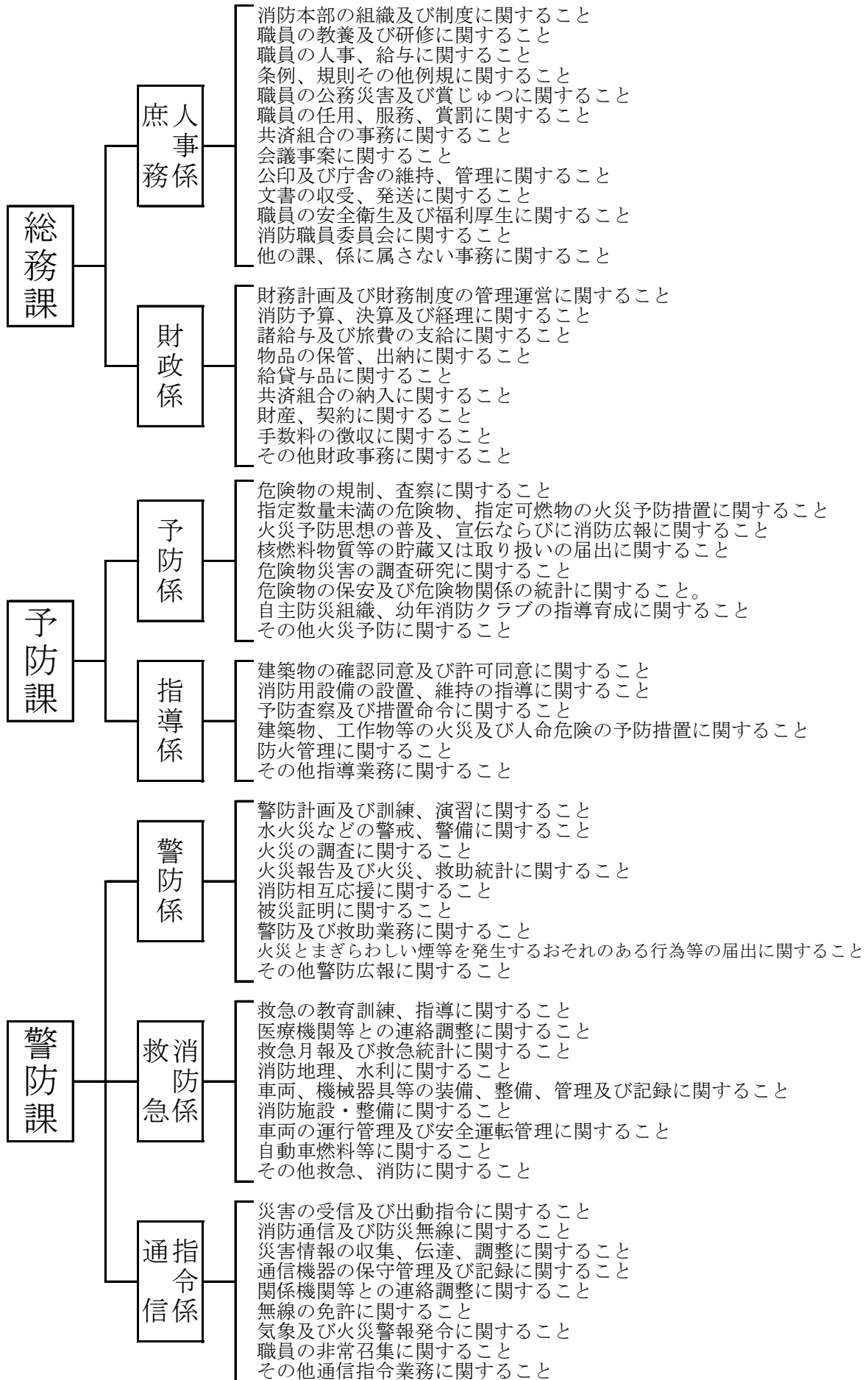
協定名	締結年月日	協定消防本部等	応援内容
筑豊地区常備 消防相互応援協定	昭和47年10月16日	飯塚地区消防組合 田川地区消防組合 直方市	火災・ その他災害
遠賀、中間地域広域行政事務組合、 直方鞍手広域市町村圏事務組合、 宗像地区消防組合 常備消防相互応援協定	昭和54年6月1日	遠賀、中間地域 広域行政事務組合 宗像地区消防組合	火災・ その他災害
中間市、 直方鞍手広域市町村圏事務組合 応援協定	昭和55年12月26日	中間市	水火災・ その他災害
高速自動車道における 消防相互応援協定	平成18年6月30日	福岡県内 17消防本部	火災・事故 (高速道路)
福岡県 消防相互応援協定	平成元年 3月25日	福岡県内全市町村 及び 全消防本部	大規模災害
直方鞍手広域市町村圏事務組合、 粕屋南部消防組合 消防相互応援協定	平成元年 5月 1日	粕屋南部消防組合	火災・ その他災害
北九州市と 直方・鞍手広域市町村圏事務組合との 消防相互応援協定	平成27年10月1日	北九州市	水火災 その他災害

6. 消防本部管轄区域及び消防力の配置図



二 総務編

1. 消防本部の事務分掌



2. 歴代消防長

初代	上尾 繁雄	就任 昭和50年3月1日	退任 昭和57年4月30日
二代	三島 保	就任 昭和57年5月1日	退任 昭和58年4月9日
三代	麻生 幸次	就任 昭和58年4月10日	退任 平成4年3月31日
四代	生武 一郎	就任 平成4年4月1日	退任 平成6年3月31日
五代	片山 末男	就任 平成6年4月1日	退任 平成18年3月31日
六代	郡司嶋 剛	就任 平成18年4月1日	退任 平成19年3月31日
七代	勝木 正之	就任 平成19年4月1日	退任 平成23年3月31日
八代	堀 悦雄	就任 平成23年4月1日	退任 平成25年3月31日
九代	末吉 毅	就任 平成25年4月1日	退任 平成28年3月31日
十代	原田 修司	就任 平成28年4月1日	現在に至る

3. 消防職員に対する人口・世帯数調べ (平成30年4月1日現在)

区 分	平成27年	平成28年	平成29年
消防職員一人当りの人口	562.6	537.9	539.1
消防職員一人当りの世帯数	258.9	250.2	253.7

4. 階級別職員数調べ (平成30年4月1日現在)

区 分	合 計	消 防 吏 員						事務吏員
		司令長	司令	司令補	士長	副士長 (再任用)	士	
職員数	97 (10)	1	6	12	34 (3)	7 (7)	37	0

※再任用及び現職を合わせて97名
※ () は再任用職員数

5. 消防職員の任用状況調べ (平成30年4月1日現在)

区 分	合 計	消 防 吏 員						事 務 吏 員
		司令長	司 令	司令補	士 長	副士長 (再任用)	士	
採用	5 (2)	0	0	0	4 (1)	1 (1)	3	0
昇任	7 (2)	0	1	2	4 (2)	0	0	0

6. 本部・署所における職員の配置状況調べ

(平成30年4月1日現在)

区分	合計	消 防 吏 員						事務 吏員			
		司令長	司令	司令補	士長	副士長 (再任用)	士				
合 計	97 (10)	1	6	12	34 (3)	7 (7)	37	0			
消 防 本 部 ・ 署	消防長	1	1	0	0	0	0	0			
	次 長	0	0	0	0	0	0	0			
	総 務 課	課 長	1	0	1	0	0	0	0		
		課長補佐	1	0	1	0	0	0	0		
		財政係	4 (1)	0	0	1	3 (1)	0	0		
		庶 務 人事係	5 (1)	0	0	1	2 (1)	0	2		
		総務課付	1	0	0	0	1	0	0		
		警 防 係	1	0	0	1	0	0	0		
	警 防 課	課 長	1	0	1	0	0	0	0		
		課長補佐	1	0	1	0	0	0	0		
		警防係	8	0	0	1	2	0	5		
		救 急 消防係	8	0	0	1	2	0	5		
		通 信 指令係	6	0	0	2	4	0	0		
	予 防 課	課 長	1	0	1	0	0	0	0		
		課長補佐	1	0	1	0	0	0	0		
		指導係	9	0	0	1	3	0	5		
		予防係	9 (1)	0	0	2	2 (1)	0	5		
	出 張 所	鞍 手	警 備 1 係	8 (3)	0	0	0	3	3 (3)	2	0
			警 備 2 係	9 (4)	0	0	1	2	4 (4)	2	0
		小 竹	警 備 1 係	5	0	0	1	2	0	2	0
警 備 2 係			5	0	0	0	3	0	2	0	
若 宮		警 備 1 係	5	0	0	0	3	0	2	0	
		警 備 2 係	5	0	0	1	2	0	2	0	
初任教育入校		3	0	0	0	0	0	3	0		

※再任用及び現職を合わせて97名
※ () は再任用職員数

7. 消防職員階級年齢別状況調べ

(平成30年4月1日現在)

区分	合計	消 防 吏 員						事 務 員
		司令長	司 令	司令補	士 長	副士長 (再任用)	士	
職員数	97 (10)	1	6	12	34 (3)	7 (7)	37	0
平均年齢	38	57	51	44	44	62	24	0
20才未満	1	0	0	0	0	0	1	0
20～24才	21	0	0	0	0	0	21	0
25～29才	20	0	0	0	5	0	15	0
30～34才	3	0	0	0	3	0	0	0
35～39才	5	0	0	2	3	0	0	0
40～44才	11	0	0	4	7	0	0	0
45～49才	16	0	3	6	7	0	0	0
50～54才	4	0	2	0	2	0	0	0
55～59才	6	1	1	0	4	0	0	0
60才以上	10 (10)	0	0	0	3 (3)	7 (7)	0	0 (0)

※再任用及び現職を合わせて97名
※ () は再任用職員数

8. 消防職員勤続年数調べ

(平成30年4月1日現在)

区分	合計	消 防 吏 員						事 務 員
		司令長	司 令	司令補	士 長	副士長 (再任用)	士	
職員数	97 (10)	1	6	12	34 (3)	7 (7)	37	0
平均勤続年数	17	33	30	24	23	39	3	0
0年～4年	34	0	0	0	1	0	33	0
5年～9年	10	0	0	0	6	0	4	0
10年～14年	3	0	0	1	2	0	0	0
15年～19年	2	0	0	1	1	0	0	0
20年～24年	19	0	1	7	11	0	0	0
25年～29年	10	0	2	3	5	0	0	0
30年～34年	5	1	2	0	2	0	0	0
35年～39年	11 (7)	0	1	0	5 (2)	5 (5)	0	0
40年以上	3 (3)	0	0	0	1 (1)	2 (2)	0	0

※再任用及び現職を合わせて97名
※ () は再任用職員数

9. 年間教養委託状況調べ

科 目	委 託 人 数	実施期間(日)	研 修 場 所
救急救命士 病院再研修	8	6	飯塚病院
救急救命士 就業前病院実習	1	4 2	飯塚病院
第133回 初任教育	6	1 1 5	福岡県消防学校
第5回予防査察科	1	1 0	福岡県消防学校
第35回救助科	2	2 0	福岡県消防学校
第18回火災調査科	1	1 2	福岡県消防学校
第34回 救急科	5	3 4	福岡県消防学校
第50期 消防大学校幹部科	1	3 3	消防大学校
新任係長研修	2	3	福岡県 市町村職員研修所
新任課長研修	1	2	福岡県 市町村職員研修所
救急救命士第35期研修	1	1 2 6	救急救命 九州研修所
救急救命士処置拡大講習	3	5	福岡県消防学校
気管挿管実習	1	3 0	飯塚病院

10. 消防職員の特殊技能資格者数調べ

区 分		合計	消 防 吏 員					事 務 員	
			司令長	司令	司令補	士長	副士長 (再任用)		士
職 員 数		97 (10)	1	6	12	34 (3)	7 (7)	37	0
自動車 運転 免許	普通1種	97 (10)	1	6	12	34 (3)	7 (7)	37	0
	大型1種	56 (2)	0	6	11	25	2 (2)	12	0
	中 型	11 (5)	0	0	0	6	5 (5)	0	0
無線 免許 ・ そ の 他	無線技士	63 (8)	1	6	12	30 (3)	5 (5)	9	0
	救急救命士 (再任用含めず)	19	1	1	4	9	0	4	0
	乙種危険物 取扱者	45 (5)	0	2	3	9 (1)	3 (3)	27	0
	潜水士 (再任用含めず)	18	1	3	5	7	0	2	0
	予防技術資格者	24 (1)	0	5	7	11	1 (1)	0	0
	消防設備士 (再任用含めず)	5	0	2	2	0	0	1	0
	小型移動 クレーン技能	39 (1)	0	6	10	17	1 (1)	5	0
	玉掛け技能	39 (1)	0	6	9	17	1 (1)	6	0
	衛生管理者	3	1	1	1	0	0	0	0

※再任用及び現職を合わせて97名

※ () は再任用職員数

1 1. 現有消防力調べ

(平成30年4月1日現在)

署・出張所		宮田消防署	若宮出張所	鞍手出張所	小竹出張所	合 計
区 分	所 在 地	福岡県宮若市 宮田16番地1	福岡県宮若市 福丸260番地1	福岡県鞍手郡 鞍手町 大字新延6番地11	福岡県鞍手郡 小竹町 大字勝野3372番地2	
配 置 車 両	水槽付消防 ポンプ自動車	1	1	1	1	4
	高規格 救急車	2	1	1	1	5
	化学車	1	0	0	0	1
	はしご車	1	0	0	0	1
	救助工作車	1	0	0	0	1
	その他の 車両	7	1	1	1	10
車両合計		13	3	3	3	22
職員数		60(3)	10	17(7)	10	97(10)

※再任用及び現職を合わせて97名
※ () は再任用職員数

1 2. 消防力の整備指針と現有消防力

(平成30年4月1日現在)

	車 両			人 員		
	基準数	現有数	不足数	基準数	現有数	不足数
消防ポンプ自動車	5	4	1	75		
はしご自動車	1	1	0	15		
化学消防自動車	1	1	0	15		
救急自動車	4	5	-1	36		
救助工作車	1	1	0	10		
小計 ア	12	12	0	151	59(7)	92
通 信 員				5	6	-1
庶務の処理等の人員				7	12(2)	-5
予 防 要 員				4	20(1)	-16
小計 イ				16	38(3)	-22
合計 ア+イ	12	12	0	167	97(10)	70

※条例定数 101名

※再任用及び現職を合わせて97名
※ () は再任用職員数

1 3. 事務組合構成市町消防決算額調べ

(単位 千円)

区 分	常備消防 (各市町分担金等)	非常備消防	その他の 消 防	合 計
宮若市	412,071	47,551	522,913	982,535
鞍手町	251,092	27,549	9,972	288,613
小竹町	159,559	15,305	4,781	179,645
合 計	822,722	90,405	537,666	1,450,793

1 4. 事務組合構成市町消防決算額と

一般会計との比較調べ

(単位 千円)

区 分	一 般 会 計	消 防 決 算 額	比 較 %
宮若市	15,894,396	982,535	6.2
鞍手町	7,125,197	288,613	4.1
小竹町	4,407,825	179,645	4.1
合 計	27,427,418	1,450,793	5.3

1 5. 事務組合構成市町消防決算額

に対する住民の負担状況調べ

(単位 千円)

区 分	人 口	世 帯	常 備 消 防	非常備 消 防	常備消防		非常備消防	
					一人当り	世帯当り	一人当り	世帯当り
宮若市	28,244	13,154	412,071	47,551	14.6	31.3	1.7	3.6
鞍手町	16,219	7,713	251,092	27,549	15.5	32.6	1.7	3.6
小竹町	7,825	3,744	159,559	15,305	20.4	42.6	2.0	4.1
合 計	52,288	24,611	822,722	90,405	15.7	33.4	1.7	3.7

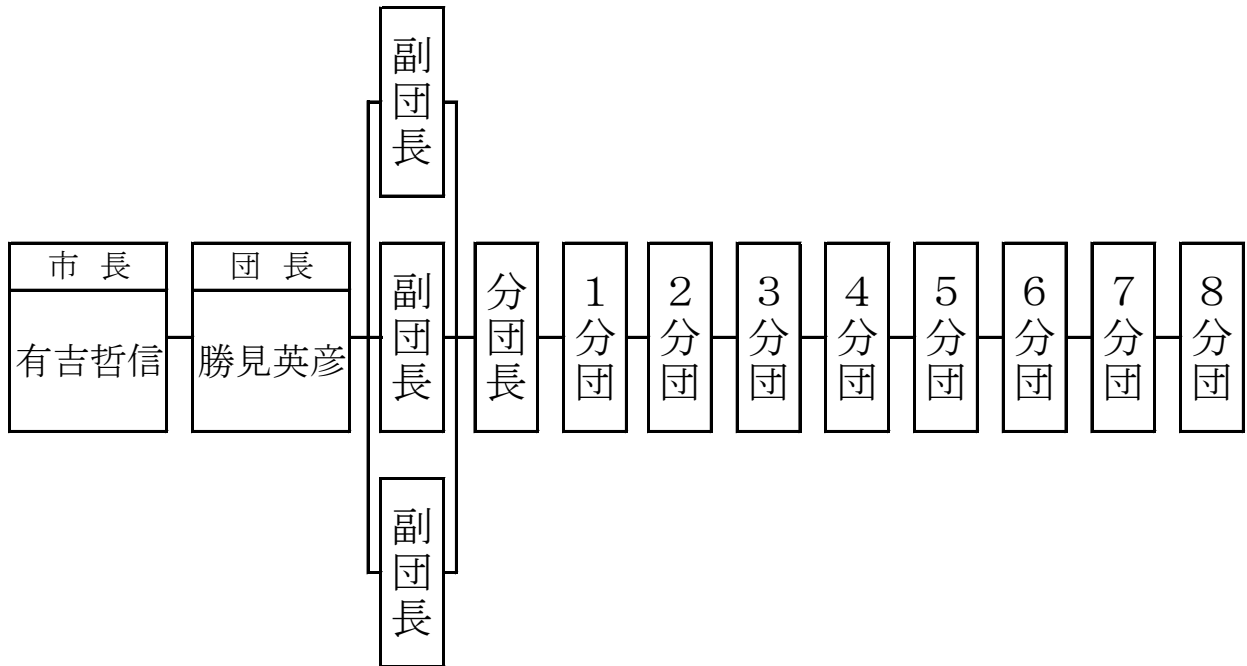
16. 事務組合常備消防決算額（歳出）調べ

款	項	目	節	平成29年度決算額
消 防 費	消 防 費	広 域 常 備 消 防 費	給 料	311,674,400
			職員手当等	299,477,699
			共 済 費	108,148,229
			災害補償費	0
			賃 金	0
			報 償 費	230,794
			旅 費	3,972,242
			交 際 費	100,000
			需 用 費	21,735,552
			役 務 費	9,265,878
			委 託 料	20,206,609
			使用料及び賃借料	6,724,158
			工事請負費	21,511,347
			原材料費	31,300
			備品購入費	8,611,280
		負担金補助及び交付金	8,862,589	
		積 立 金	25,417,323	
		公 課 費	471,500	
		消 防 施 設 費	委 託 料	0
			工事請負費	26,946,000
			備品購入費	52,920,000
			負担金補助及び交付金	657,000
		公 債 費	公 債 費	元金
利子	償還金利子及び割引料			500,330
予 備 費				0
消 防 費 総 計				930,309,753

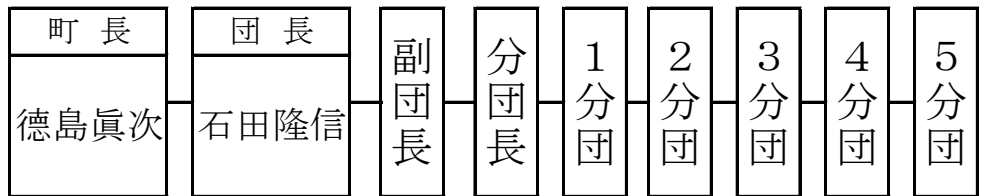
三 消 防 团

1. 消防団組織図

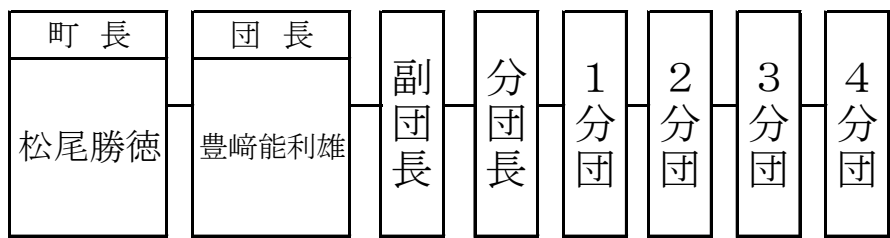
宮 若 市



鞍 手 町



小 竹 町



2. 消防団員数調べ

宮若市

区 分	小 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
本 部	7	1	3	0	0	0	0	3
1分団	31	0	0	1	1	4	5	20
2分団	38	0	0	1	1	3	6	27
3分団	36	0	0	1	1	4	6	24
4分団	48	0	0	1	1	4	6	36
5分団	40	0	0	1	1	3	6	29
6分団	48	0	0	1	1	2	7	37
7分団	63	0	0	1	1	2	8	51
8分団	62	0	0	1	1	2	6	52
合 計	373	1	3	8	8	24	50	279

鞍手町

区 分	小 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
本 部	10	1	1	0	0	0	1	7
1分団	28	0	0	1	1	0	4	22
2分団	32	0	0	1	1	0	4	26
3分団	34	0	0	1	1	0	5	27
4分団	23	0	0	1	1	0	4	17
5分団	31	0	0	1	1	0	3	26
合 計	158	1	1	5	5	0	21	125

小竹町

区 分	小 計	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
本 部	2	1	1	0	0	0	0	0
1分団	34	0	0	1	1	3	7	22
2分団	29	0	0	1	1	3	6	18
3分団	33	0	0	1	1	3	6	22
4分団	30	0	0	1	1	3	5	20
合 計	128	1	1	4	4	12	24	82

3-1. 消防団員階級年齢別状況調べ

(宮若市)

階級別 年齢別	小計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
20才未満	0	0	0	0	0	0	0	0
20～24才	2	0	0	0	0	0	0	2
25～29才	6	0	0	0	0	0	1	5
30～34才	32	0	0	0	0	0	0	32
35～39才	44	0	0	0	0	0	2	42
40～44才	74	0	0	0	0	2	8	64
45～49才	50	0	0	0	0	0	7	43
50～54才	59	0	0	2	0	4	9	44
55～59才	49	0	0	1	3	5	14	26
60～64才	36	0	2	4	2	10	6	12
65～69才	17	1	1	1	2	2	3	7
70才以上	3	0	0	0	1	0	0	2
合計	372	1	3	8	8	23	50	279

3-2. 消防団員階級年齢別状況調べ

(鞍手町)

階級別 年齢別	小計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
20才未満	0	0	0	0	0	0	0	0
20～24才	6	0	0	0	0	0	0	6
25～29才	12	0	0	0	0	0	0	12
30～34才	13	0	0	0	0	0	0	13
35～39才	32	0	0	0	0	0	4	28
40～44才	47	0	0	2	3	0	9	33
45～49才	32	0	0	2	2	0	7	21
50～54才	7	0	0	0	0	0	1	6
55～59才	2	0	0	1	0	0	0	1
60～64才	3	1	0	0	0	0	0	2
65～69才	4	1	1	0	0	0	0	2
70才以上	1	0	0	0	0	0	0	1
合計	159	2	1	5	5	0	21	125

3-3. 消防団員階級年齢別状況調べ

(小竹町)

階級別 年齢別	小計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
20才未満	0	0	0	0	0	0	0	0
20～24才	5	0	0	0	0	0	0	5
25～29才	7	0	0	0	0	0	0	7
30～34才	14	0	0	0	0	0	2	12
35～39才	17	0	0	0	0	0	2	15
40～44才	20	0	0	0	0	1	3	16
45～49才	18	0	0	0	2	3	3	10
50～54才	14	0	0	1	1	3	3	6
55～59才	19	0	0	0	0	2	8	9
60～64才	6	0	0	3	0	0	2	1
65～69才	8	1	1	0	1	3	1	1
70才以上	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	128	1	1	4	4	12	24	82

4. 消防団員出場人員状況調べ

区 分	計	火災等	風水害等	特別警戒	教養訓練	広 報
宮若市(計)	3,761	42	0	328	3,130	261
本 部	28	4	0	6	14	4
1 分 団	325	19	0	29	250	27
2 分 団	358	5	0	28	298	27
3 分 団	343	11	0	28	293	11
4 分 団	517	1	0	38	441	37
5 分 団	306	2	0	38	241	25
6 分 団	585	0	0	47	493	45
7 分 団	633	0	0	57	534	42
8 分 団	666	0	0	57	566	43
鞍手町(計)	1,217	496	24	309	324	64
本 部	105	49	4	16	27	9
1 分 団	204	87	4	48	57	8
2 分 団	195	76	4	52	53	10
3 分 団	278	98	4	82	77	17
4 分 団	185	82	4	44	48	7
5 分 団	250	104	4	67	62	13
小竹町(計)	0	0	0	0	0	0
本 部	0	0	0	0	0	0
1 分 団	0	0	0	0	0	0
2 分 団	0	0	0	0	0	0
3 分 団	0	0	0	0	0	0
4 分 団	0	0	0	0	0	0
総 計	4,978	538	24	637	3,454	325

5. 消防団現有消防力・現有ホース数調べ

区分 分団名	車 両 等				ホース数
	タンク車	ポンプ車	可搬積載車	可般ポンプ	
宮若市(計)	2	9	11	30	336
本 部	0	0	0	0	0
1 分 団	0	2	0	2	60
2 分 団	0	2	0	2	35
3 分 団	0	2	0	2	18
4 分 団	0	0	6	2	47
5 分 団	0	0	4	0	34
6 分 団	2	1	0	7	43
7 分 団	0	1	0	10	54
8 分 団	0	1	1	5	45
鞍手町(計)	0	5	1	15	155
本 部	0	0	1	0	15
1 分 団	0	1	0	2	28
2 分 団	0	1	0	3	28
3 分 団	0	1	0	3	28
4 分 団	0	1	0	4	28
5 分 団	0	1	0	3	28
小竹町(計)	2	2	1	0	100
本 部	0	0	1	0	20
1 分 団	1	0	0	0	20
2 分 団	0	1	0	0	20
3 分 団	0	1	0	0	20
4 分 団	1	0	0	0	20
総 計	4	16	13	45	591

四 予 防 編

1. 防火管理実施状況調べ及び消防同意処理状況調べ

区分	用途別	甲種防火対象物			乙種防火対象物			消防同意 処理状況
		防火管理者 選任必要 対象物数	防火管理者 選任済 対象物数	消防計画 作成済 対象物数	防火管理者 選任必要 対象物数	防火管理者 選任済 対象物数	消防計画 作成済 対象物数	
1項	イ 劇場、映画館、演芸場、観覧場	1	1	1	0	0	0	0
	ロ 公会堂、集会場	18	13	13	5	3	3	0
2項	イ キャバレー、カフェ、 ナイトクラブ、その他	0	0	0	0	0	0	0
	ロ 遊技場、ダンスホール	0	0	0	0	0	0	0
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗	0	0	0	0	0	0	0
	ニ カラオケボックス等店舗	1	1	1	0	0	0	0
3項	イ 待合、料理店	4	4	3	3	1	1	0
	ロ 飲食店	14	6	10	18	7	6	3
4項	百貨店、マーケット、店舗 又は展示場	31	22	22	16	5	5	4
5項	イ 旅館、ホテル、宿泊所	20	17	17	1	1	1	0
	ロ 寄宿舎、共同住宅	18	13	12	0	0	0	1
6項	イ 病院、診療所、助産所	34	14	14	1	0	0	1
	ロ 老人短期入所施設、養護老人ホーム 身体障害者福祉施設、乳児院 知的障害児施設等	69	46	46	0	0	0	4
	ハ 老人デイサービスセンター 軽費老人ホーム、老人福祉センター 児童養護施設、知的障害児通院施設 厚生施設、助産施設、保育所等	48	30	30	3	3	3	3
	ニ 幼稚園、特別支援学校	10	6	6	0	0	0	0
7項	小学校、中学校、高等学校、 専門学校、大学、各種学校	31	26	26	0	0	0	1
8項	図書館、博物館、美術館	2	2	2	0	0	0	0
9項	イ 公衆浴場のうち蒸気浴場、熱気浴場	0	0	0	0	0	0	0
	ロ イに掲げる公衆浴場以外の浴場	0	0	0	0	0	0	0
10項	車両の停車場、船舶、 航空機の発着場	0	0	0	0	0	0	1
11項	神社、寺院、教会	11	5	5	12	0	0	1
12項	イ 工場、作業場	53	48	46	0	0	0	20
	ロ 映画スタジオ、テレビスタジオ	0	0	0	0	0	0	0
13項	イ 自動車車庫、駐車場	2	1	1	0	0	0	2
	ロ 飛行機、回転翼航空機の格納庫	0	0	0	0	0	0	0
14項	倉庫	8	5	5	0	0	0	11
15項	前各号に該当しない事業場	39	34	33	5	1	0	23
16項	イ 複合用途防火対象物	32	31	30	1	1	1	1
	ロ イ以外の複合用途防火対象物	1	0	0	0	0	0	1
	その他	0	0	0	0	0	0	18
合 計		447	325	323	65	22	20	95

2. 建築物申請処理状況調べ

(面積 m²)

区 分		小 計	宮 若 市	鞍 手 町	小 竹 町
1 月	同意件数	10	7	3	0
	延べ面積	28,750.180	2,135.290	26,614.890	0.000
2 月	同意件数	7	6	1	0
	延べ面積	23,049.630	22,935.360	114.270	0.000
3 月	同意件数	6	2	4	0
	延べ面積	4,479.620	3,315.350	1,164.270	0.000
4 月	同意件数	8	5	1	2
	延べ面積	2,895.750	2,168.910	131.090	595.750
5 月	同意件数	7	5	1	1
	延べ面積	7,103.880	6,870.350	45.130	188.400
6 月	同意件数	10	2	6	2
	延べ面積	13,815.380	7,907.770	5,667.040	240.570
7 月	同意件数	7	4	3	0
	延べ面積	6,457.760	6,210.780	246.980	0.000
8 月	同意件数	11	8	1	2
	延べ面積	5,683.440	3,723.330	110.960	1,849.150
9 月	同意件数	8	4	2	2
	延べ面積	8,765.750	517.360	888.250	7,360.140
10 月	同意件数	7	2	4	1
	延べ面積	7,030.600	5,754.710	1,184.840	91.050
11 月	同意件数	11	8	2	1
	延べ面積	24,110.800	21,921.430	1,251.720	937.650
12 月	同意件数	2	1	1	0
	延べ面積	122.250	15.430	106.820	0.000
合計	同意件数	94	54	29	11
	延べ面積	132,265.040	83,476.070	37,526.260	11,262.710

3. 危険物製造所等調べ

区分	合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油		販売		一般
										営業用	自家用	第1種	第2種	
今年度	212	3	39	31	5	26	0	13	10	15	36	0	0	34
前年度	204	3	36	30	5	29	0	11	9	15	34	0	0	32
増減	8	0	3	1	0	-3	0	2	1	0	2	0	0	2

4. 容量及び類別屋外タンク貯蔵所数調べ

区分		小計	第1類	第2類	第3類	第4類	第5類	第6類
100kl未満	今年度	31	0	0	0	31	0	0
	前年度	30	0	0	0	30	0	0
増減		1	0	0	0	1	0	0
100kl以上	今年度	0	0	0	0	0	0	0
	前年度	0	0	0	0	0	0	0
増減		0	0	0	0	0	0	0

5. 危険物事業所数調べ

区分	合計	予防規定の作成を要する事業所数	危険物施設保安員を要する事業所数	危険物統轄管理者を要する事業所数	自衛消防組織を要する事業所数	その他の事業所数
事業所数	122	19	1	0	0	102

6. 危険物製造所等の許認可状況調べ

区 分		小 計	許 可		完成検査		
			設置	変更	設置	変更	
製 造 所		0	0	0	0	0	
取 扱 所	給油	営業用	2	0	1	0	1
		自家用	10	2	4	2	2
	販売	第1種	0	0	0	0	0
		第2種	0	0	0	0	0
	一 般		57	1	27	1	28
貯 蔵 所	屋 内		0	0	0	0	0
	屋 外		7	1	3	1	2
	屋内タンク		2	0	1	0	1
	屋外タンク		0	0	0	0	0
	地下タンク		4	0	2	0	2
	移動タンク		4	0	2	0	2
	簡易タンク		0	0	0	0	0
合 計		86	4	40	4	38	

区 分	仮貯蔵	仮取扱	仮使用検査	水張（圧）検査
許認可件数	0	0	29	1

7. 危険物製造所等の許認可に係る手数料調べ

(平成29年度分)

区 分	小 計 (円)	設 置		変 更		仮使用	水張 (圧) 検査		
		許可	完成	許可	完成				
製 造 所	0	0	0	0	0	0	0		
取 扱 所	給 油	営業用	44,400	0	0	26,000	13,000	5,400	0
		自家用	265,400	104,000	26,000	104,000	26,000	5,400	11,000
	販 売	第1種	0	0	0	0	0	0	0
		第2種	0	0	0	0	0	0	0
	一 般	1,573,200	39,000	19,500	920,500	470,000	124,200	0	
貯 蔵 所	屋 内	0	0	0	0	0	0	0	
	屋 外	53,050	13,000	3,250	19,500	6,500	10,800	0	
	屋内タンク	19,500	0	0	13,000	6,500	0	0	
	屋外タンク	0	0	0	0	0	0	0	
	地下タンク	49,800	0	0	26,000	13,000	10,800	0	
	移動タンク	39,000	0	0	26,000	13,000	0	0	
	簡易タンク	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	2,044,350	156,000	48,750	1,135,000	548,000	156,600	11,000		

8. 危険物保安監督者を必要とする施設数及び
危険物施設等の査察実施状況調べ

区 分		危険物保安監督者必要数	査察実施件数	
製 造 所		3	0	
取 扱 所	給油	営業用	15	1
		自家用	36	6
	販売	第1種	0	0
		第2種	0	0
	一 般	14	0	
貯 蔵 所	屋 内	37	15	
	屋 外	0	17	
	屋内タンク	2	0	
	屋外タンク	31	4	
	地下タンク	3	7	
	移動タンク	0	10	
	簡易タンク	0	0	
危険物運搬車両		0	17	
合 計		141	77	

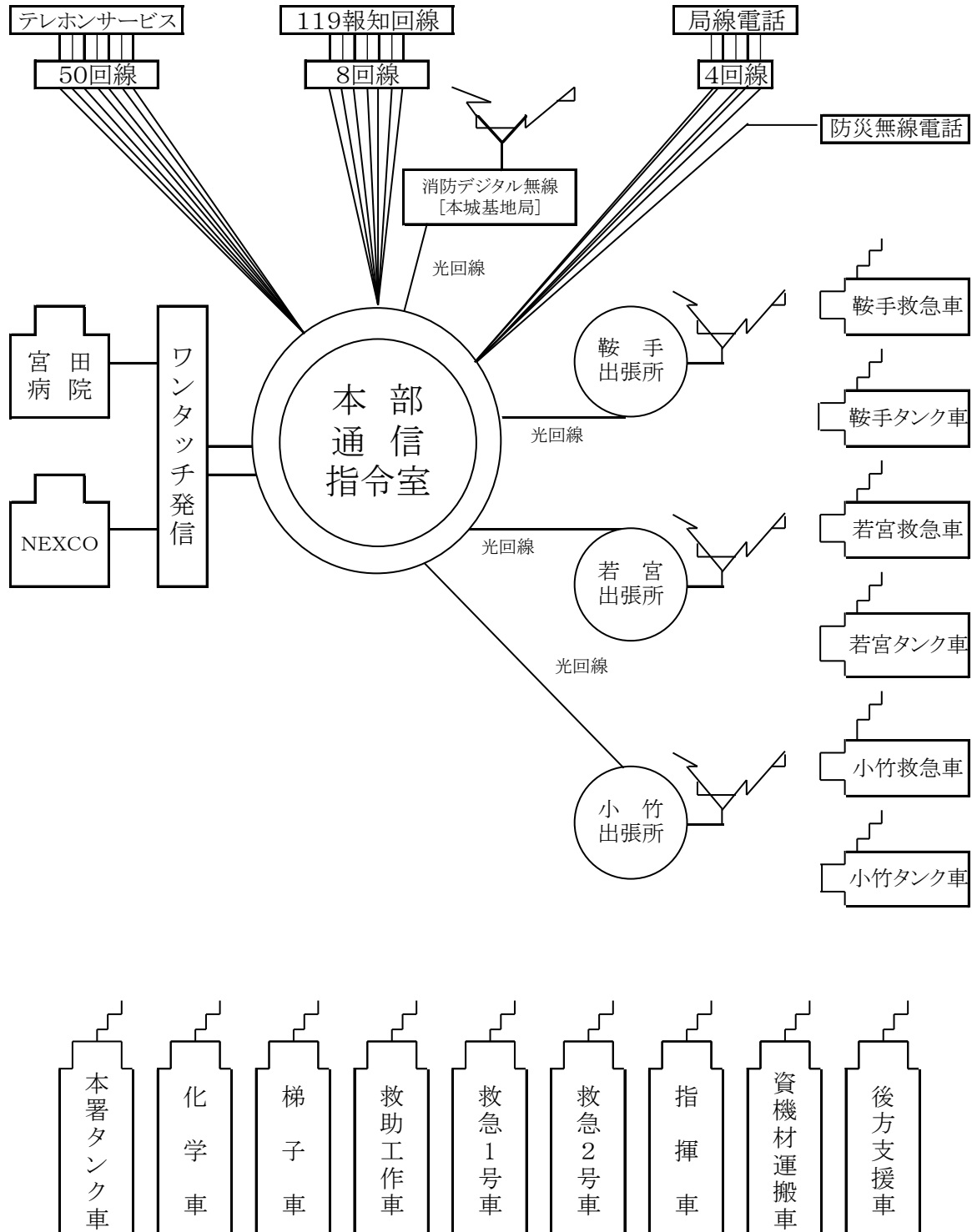
9. 火災予防条例に基づく各種届出書の提出状況調べ

区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
指定可燃物	1	0	1	1	1	0	0	1	0	2	0	0	7
圧縮アセチレンガス 液化石油ガス届出書	0	2	1	2	3	1	0	0	5	0	0	1	15
炉、かまど ボイラー等 設置届出書	0	2	6	2	0	0	0	0	0	0	0	1	11
発電設備 変電設備設置届出書 蓄電池設備	3	6	4	3	1	2	4	0	2	5	4	4	38
水素ガスを充填する 気球の設置届出書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
催し物開催届出書	0	0	1	0	0	0	2	0	1	4	1	0	9
防火対象物 使用開始届出書	5	6	3	2	1	1	3	1	1	2	0	1	26
煙火打ち上げ届出書	1	0	0	1	0	1	1	1	0	2	1	0	8
火災とまぎらわしい 行為の届出書	16	14	8	11	22	11	16	18	12	17	19	23	187
片側・全面 通行止届出書	26	24	18	14	18	22	18	25	17	34	18	37	271
計	52	54	42	36	46	38	44	46	38	66	43	67	572

五 警 防 編

1. 通信系統図

平成29年4月



2. 署所現有自動車性能調べ

区分		年式	種別	車体	放水量 規格	放水圧 規格	購入年月日
本 部 署	はしご車	平26	30m級はしご付き自動車	QPG-FH1ALDA改			平成26年 12月
	本署タンク車	平24	水消自動車	LDG-FE7JJAA改	3,000	8.5	平成24年 3月
	資材運搬車	平 9		GB-YY131			平成 9年 1月
	化学車	平25	化消自動車	SDG-GD7JGAA改	2,250	8.7	平成25年 3月
	救助工作車	平16	救助工作車Ⅱ型	PB-GD7JGFA改			平成16年 11月
	救急宮田1号	平25	高規格救急車	CBF-TRH226S			平成26年 2月
	救急宮田2号	平15	高規格救急車	TC-VCH38S			平成15年 12月
	後方支援車	平29		DBA-NT32			平成29年 10月
	公用車	平25		DAA-ZVW30			平成25年 5月
	人員搬送車	平27		CBF-DS4E26			平成27年 2月
	査察車	平25		DAA-ZVW41W			平成25年 5月
	指揮車	平28		CBF-TRH200V			平成28年 3月
出 張 所	鞍手タンク車	平27	水消自動車	SDG-GD7JGAA改	2,530	8.3	平成27年 12月
	小竹タンク車	平30	水消自動車	2DG-9D2ABA	2,530	8.3	平成30年 3月
	若宮タンク車	平28	水消自動車	SDG-GD7GAA改	2,530	8.3	平成28年 11月
	鞍手救急車	平23	高規格救急車	CBF-FPWGE50改			平成23年 12月
	小竹救急車	平22	高規格救急車	CBF-TRH226S			平成22年 1月
	若宮救急車	平27	高規格救急車	CBF-TRH226S			平成27年 3月
	鞍手連絡車	平27		HBP-DAI7V			平成27年 7月
	小竹連絡車	平27		HBP-DAI7V			平成27年 7月
	若宮連絡車	平27		HBP-DAI7V			平成27年 7月

3. 水利現況調べ

水利別 市・町別	小 計	貯水槽	消火栓	河川・溝	池・泉水・プール
宮若市	762	213	417	96	36
鞍手町	430	159	238	15	18
小竹町	246	106	129	5	6
合 計	1,438	478	784	116	60

4. 救急講習受講者数調べ(簡易救命講習含む)

月別 市・町別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
宮若市	0	36	0	28	48	45	0	333	54	0	0	34	578
鞍手町	0	0	0	127	22	62	44	0	0	13	0	6	274
小竹町	0	21	0	10	0	0	36	68	26	0	0	0	161
一般 公募	0	0	0	0	0	0	3	10	0	0	0	0	13
合 計	0	57	0	165	70	107	83	411	80	13	0	40	1,026

六 火 災 編

1. 火災概要

(1) 火災発生件数

平成29年中における火災発生件数は33件であり、前年に比べて10件の増加となっている。

火災種別ごとに分類すると、建物火災16件でおよそ全体の49%を占め、車両火災が7件で21%、その他火災が10件で30%となっており、林野火災は発生していない。

罹災世帯は、25世帯。罹災人員は、50名となっている。前年と比べると、罹災世帯は15世帯増加し、罹災人員は26名増加している。

(2) 死傷者数

火災による死傷者数は、死者は2名となっており、前年より1名増加している。負傷者は前年の6名に対して、2名増の8名となっている。

(3) 建物焼損面積

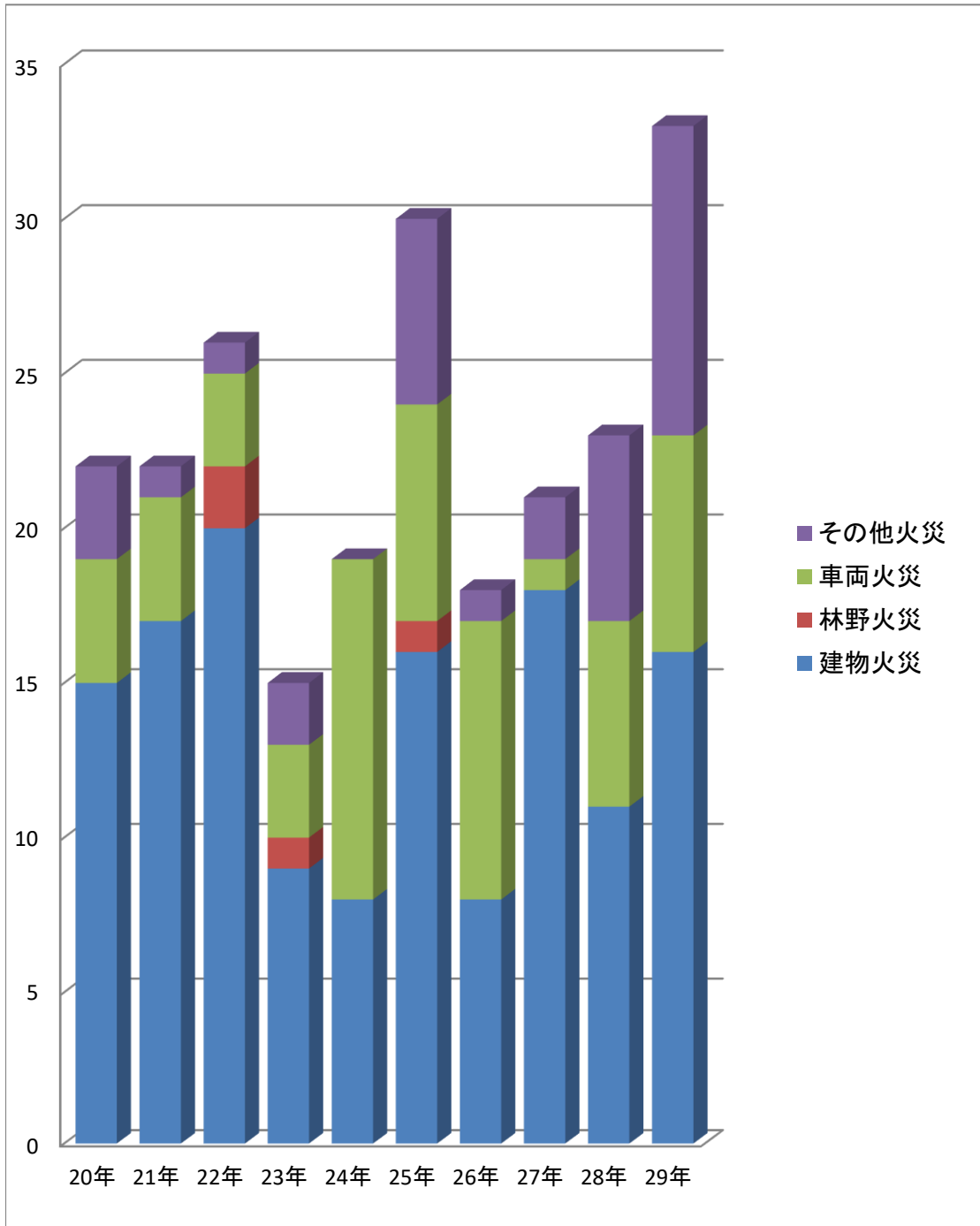
建物焼損面積は、6,845㎡であり、前年の1,253㎡と比較すると、5,592㎡増加している。

(4) 火災損害額

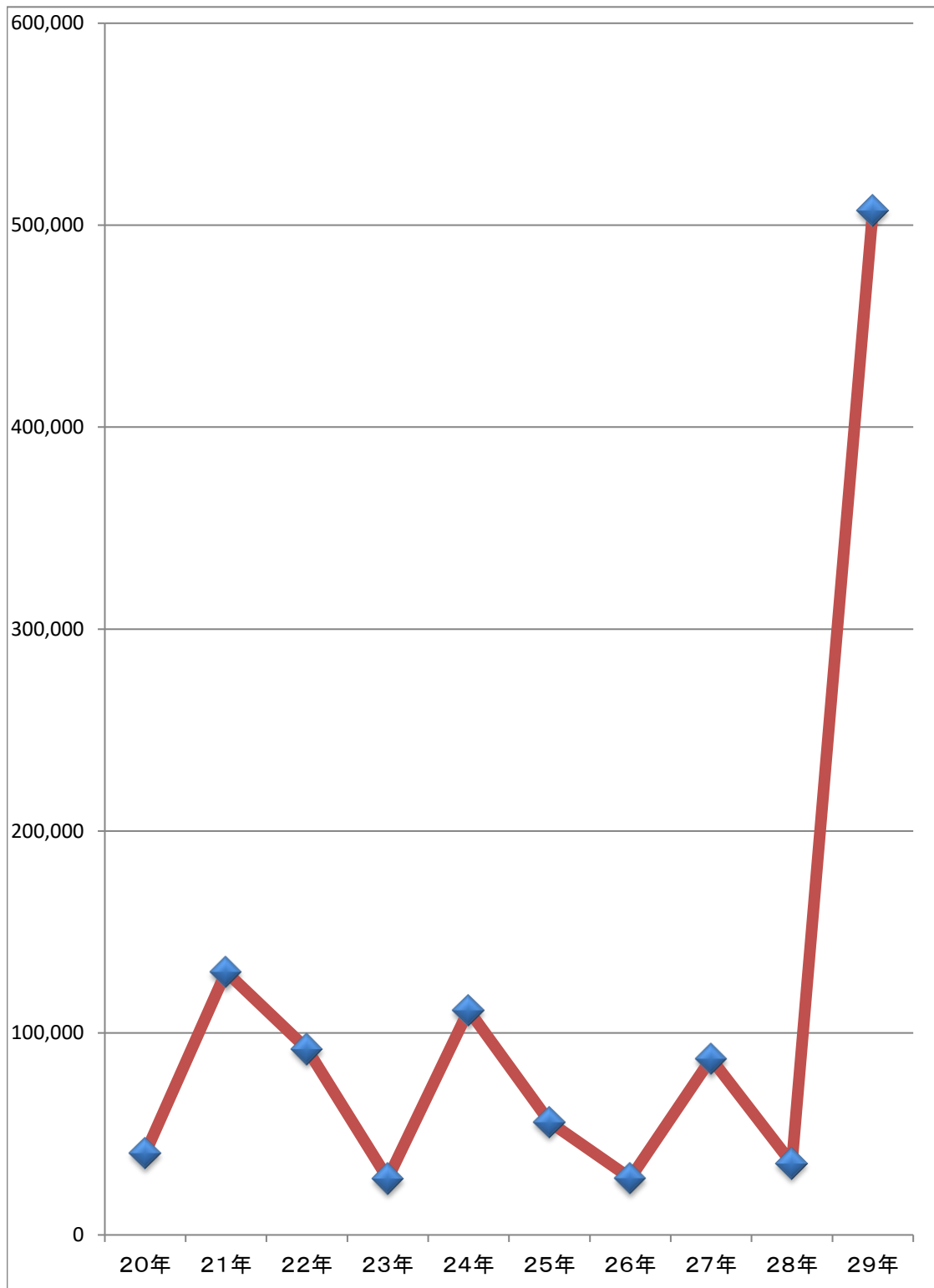
火災損害額は、507,319千円であり、前年の35,444千円と比較すると、471,875千円増加している。

2. 過去10年間の火災件数の推移

火災種別 \ 年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
建物火災	15	17	20	9	8	16	8	18	11	16
林野火災	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0
車両火災	4	4	3	3	11	7	9	1	6	7
その他火災	3	1	1	2	0	6	1	2	6	10
合計	22	22	26	15	19	30	18	21	23	33



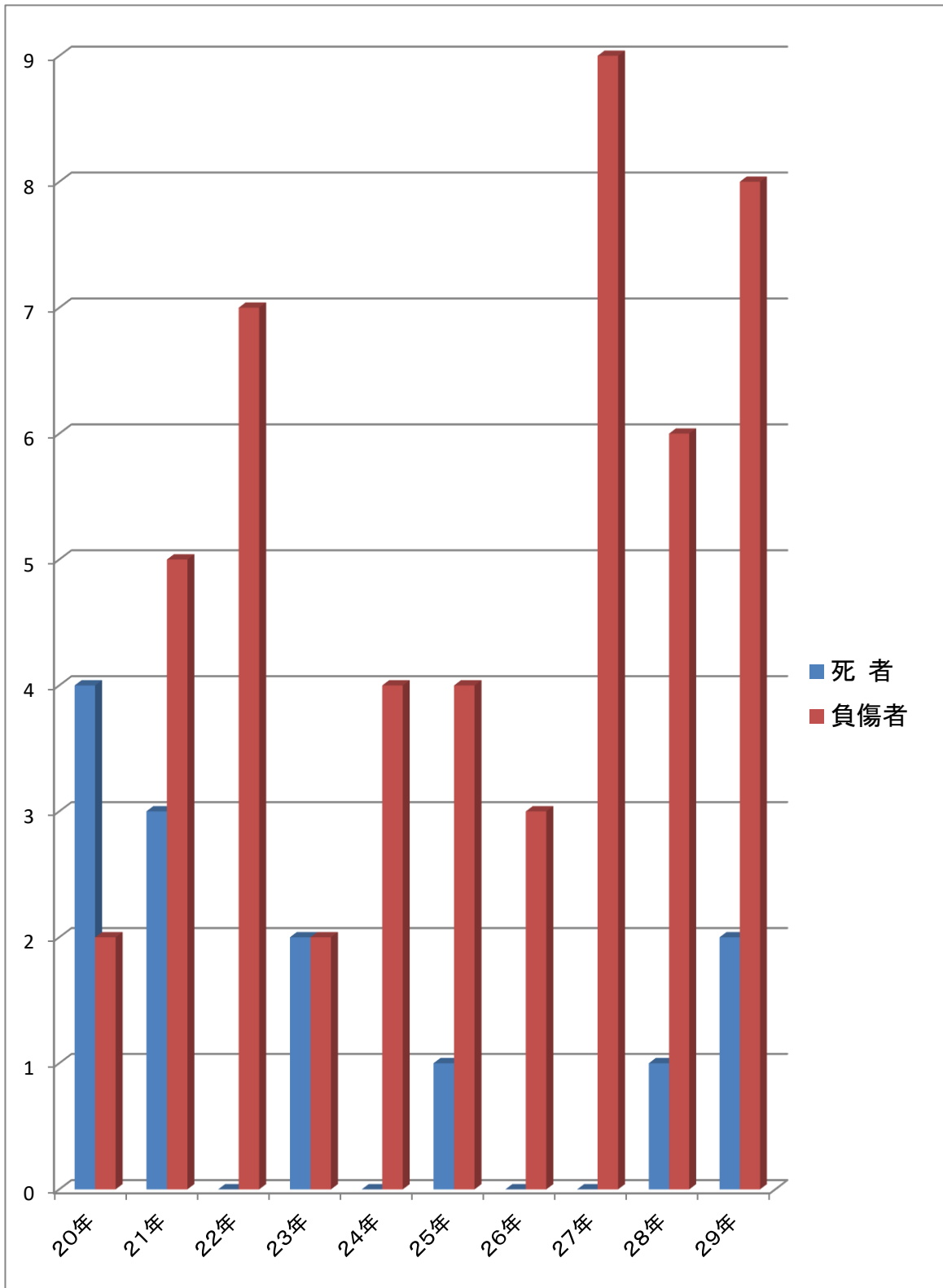
3. 過去10年間の火災損害額の推移



(千円)

	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
火災損害額	40,379	130,308	92,134	27,893	111,299	55,942	28,179	87,311	35,444	507,319

4. 過去10年間の火災による死傷者数の推移



	(名)									
	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年
死者	4	3	0	2	0	1	0	0	1	2
負傷者	2	5	7	2	4	4	3	9	6	8

5. 火災概況

区 分		単 位	平成 2 9 年 [A]		平成 2 8 年 [B]		増 減 [A]-[B]	
出 火 件 数	建 物	件	16		11		5	
	林 野	件	0		0		0	
	車 両	件	7		6		1	
	そ の 他	件	10		6		4	
	計	件	33		23		10	
死 傷 者	死 者	人	2		1		1	
	負 傷 者	人	8		6		2	
	計	人	10		7		3	
建 物 焼 損 面 積		m ²	床面積 6,845	表面積 75	床面積 1,253	表面積 83	床面積 5,592	表面積 △ 8
林 野 焼 損 面 積		a	0		0		0	
焼 損 棟 数	全 焼	棟	8		4		4	
	半 焼	棟	2		0		2	
	部 分 焼	棟	3		5		△ 2	
	ぼ や	棟	8		4		4	
	計	棟	21		13		8	
罹 災 世 帯	全 損	世 帯	11		3		8	
	半 損	世 帯	2		0		2	
	小 損	世 帯	12		7		5	
	計	世 帯	25		10		15	
罹 災 人 員		人	50		24		26	
損 害 額	建 物	千 円	503,309		13,171		490,138	
	林 野	千 円	0		0		0	
	車 両	千 円	2,002		22,008		△ 20,006	
	そ の 他	千 円	2,008		265		1,743	
	計	千 円	507,319		35,444		471,875	
1 建 件 物 当 火 り 災	損 害 額	千 円	31,456		1,197		30,259	
	焼 損 面 積	m ²	428.0		113.9		314	
	罹 災 世 帯	世 帯	1.6		0.9		0.7	
	罹 災 人 員	人	3.1		2.1		1.0	

6. 月別火災件数及び損害額

区分		月別												合計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出火件数	建物	1	2	2	3	3	1	1	1	0	1	1	0	16
	林野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車両	0	0	2	0	1	0	0	1	0	1	2	0	7
	その他	2	1	1	0	1	2	2	0	0	0	1	0	10
	月計	3	3	5	3	5	3	3	2	0	2	4	0	33
焼損棟数	全焼	0	0	0	1	2	2	2	0	0	0	1	0	8
	半焼	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	部分焼	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	3
	ぼや	1	2	1	2	1	0	0	1	0	0	0	0	8
	月計	1	2	3	4	3	2	2	1	0	1	2	0	21
焼損面積	表面積	0	1	29	1	1	0	0	0	0	43	0	0	75
	建物(m ²)	0	0	332	5,869	33	274	255	0	0	82	0	0	6,845
	林野(a)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
罹災世帯	全損	0	0	3	1	2	2	2	0	0	0	1	0	11
	半損	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	小損	1	2	4	1	1	0	0	1	0	1	1	0	12
	月計	1	2	8	3	3	2	2	1	0	1	2	0	25
罹災人員数		1	5	36	1	0	1	4	0	0	2	0	0	50
死者	死者	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	負傷者	0	0	5	1	0	0	2	0	0	0	0	0	8
	月計	1	0	5	1	1	0	2	0	0	0	0	0	10
損害額(千円)	建物	3	160	22,349	429,755	692	8,231	19,723	38	2,521	0	19,837	0	503,309
	林野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車両	0	0	250	0	275	15	0	1,270	0	24	168	0	2,002
	その他	1	0	600	0	0	25	0	1,382	0	0	0	0	2,008
	月計	4	160	23,199	429,755	967	8,271	19,723	2,690	2,521	24	20,005	0	507,319

6-1. 宮若市の月別火災件数及び損害額

区分		月別												合 計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出 火 件 数	建 物	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	5
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	2	0	1	0	0	1	0	1	1	0	6
	その他	0	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	4
	月 計	0	1	4	1	3	0	2	1	0	2	1	0	15
焼 損 棟 数	全 焼	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	半 焼	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	部分焼	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2
	ぼ や	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	月 計	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	5
焼 損 面 積	表面積	0	1	0	0	0	0	0	0	0	40	0	0	41
	建物(m ²)	0	0	122	5,859	13	0	0	0	0	0	0	0	5,994
	林野(a)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
罹 災 世 帯	全 損	0	0	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	半 損	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	小 損	0	1	3	0	0	0	0	0	0	1	0	0	5
	月 計	0	1	6	1	1	0	0	0	0	1	0	0	10
罹災人員数		0	5	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26
死 傷 者	死 者	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	負傷者	0	0	5	1	0	0	2	0	0	0	0	0	8
	月 計	0	0	5	1	1	0	2	0	0	0	0	0	9
損 害 額 (千 円)	建 物	0	127	14,964	429,443	554	0	0	0	2,521	0	0	0	447,609
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	250	0	275	0	0	1,270	0	24	50	0	1,869
	その他	0	0	600	0	0	0	0	1,382	0	0	0	0	1,982
	月 計	0	127	15,814	429,443	829	0	0	2,652	2,521	24	50	0	451,460

6-2. 鞍手町の月別火災件数及び損害額

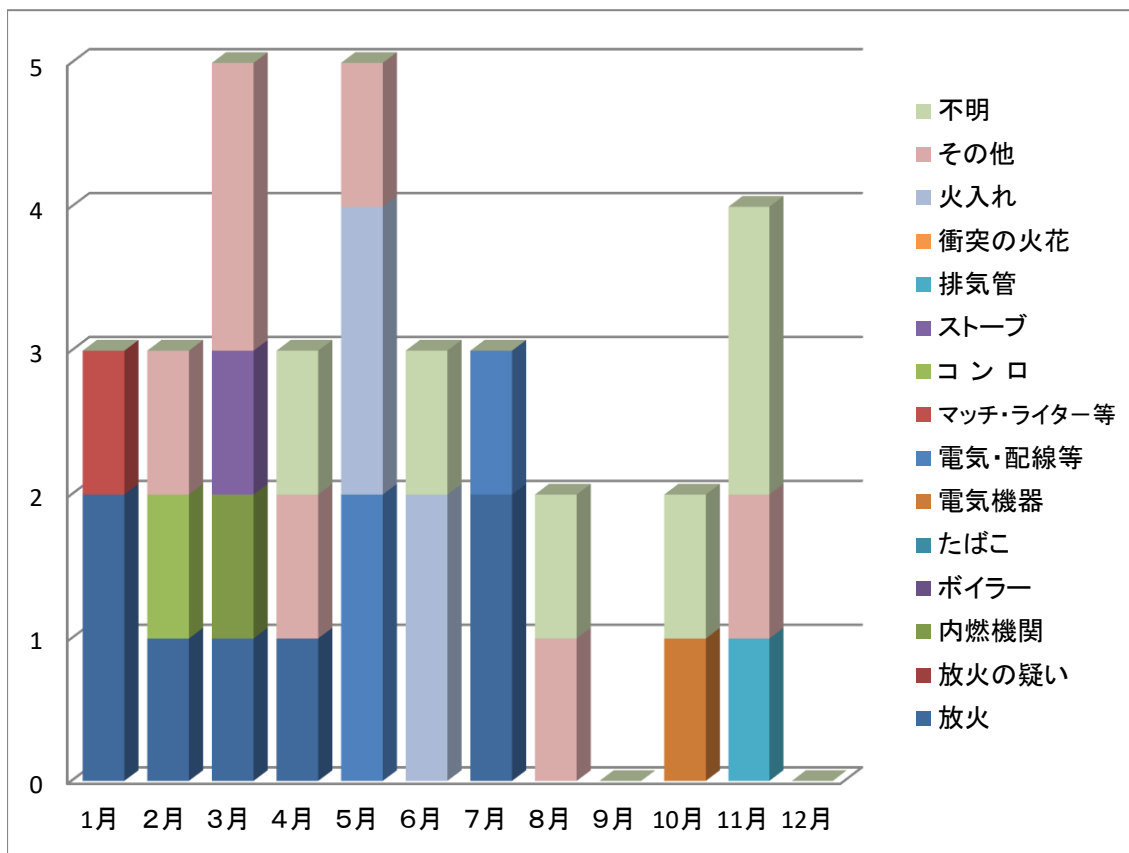
区分		月別												合 計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出 火 件 数	建 物	1	1	1	2	2	1	1	1	0	0	1	0	11
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	その他	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
	月 計	1	1	1	2	2	2	1	1	0	0	3	0	14
焼 損 棟 数	全 焼	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0	1	0	7
	半 焼	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	部分焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	ぼ や	1	1	1	2	1	0	0	1	0	0	0	0	7
	月 計	1	1	2	3	2	2	2	1	0	0	2	0	16
焼 損 面 積	表面積	0	0	29	1	1	0	0	0	0	3	0	0	34
	建物(m ²)	0	0	210	10	20	274	255	0	0	82	0	0	851
	林野(a)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
罹 災 世 帯	全 損	0	0	0	1	1	2	2	0	0	0	1	0	7
	半 損	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	小 損	1	1	1	1	1	0	0	1	0	0	1	0	7
	月 計	1	1	2	2	2	2	2	1	0	0	2	0	15
罹災人員数		1	0	15	1	0	1	4	0	0	2	0	0	24
死 傷 者	死 者	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	負傷者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	月 計	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
損 害 額 (千 円)	建 物	3	33	7,385	312	138	8,231	19,723	38	0	0	19,837	0	55,700
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	118	0	133
	その他	0	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	18
	月 計	3	33	7,385	312	138	8,264	19,723	38	0	0	19,955	0	55,851

6-3. 小竹町の月別火災件数及び損害額

区分		月別												合 計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
出 火 件 数	建 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
	月 計	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	4
焼 損 棟 数	全 焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	半 焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	部分焼	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ぼ や	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	月 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
焼 損 面 積	表面積	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	建物(m ²)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	林野(a)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
罹 災 世 帯	全 損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	半 損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 損	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	月 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
罹災人員数		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
死 傷 者	死 者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	月 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
損 害 額 (千 円)	建 物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	林 野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	車 両	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	8
	月 計	1	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	0	8

7. 原因別・月別火災件数

原因別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
放 火	2	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	7
放 火 の 疑 い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
内 燃 機 関	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ボ イ ラ ー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
た ば こ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
電 気 機 器	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
電 気 ・ 配 線 等	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3
マ ッ チ ・ ラ イ タ ー 等	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
コ ン ロ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
ス ト ー ブ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
排 気 管	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
衝 突 の 火 花	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
火 入 れ	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	4
そ の 他	0	1	2	1	1	0	0	1	0	0	1	0	7
不 明	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	2	0	6
合 計	3	3	5	3	5	3	3	2	0	2	4	0	33



8. 時間別（火災種別）火災件数

区分 時間	火災件数					焼損面積		死傷者			損害額 (千円)
	建物	林野	車両	その他	合計	建物 (㎡)	林野 (a)	死者	傷者	合計	
0～1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1～2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2～3	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	33
3～4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4～5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5～6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6～7	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	119
7～8	1	0	0	0	1	210	0	0	0	0	7,385
8～9	1	0	0	1	2	0	0	2	0	2	3
9～10	2	0	0	0	2	5,860	0	0	1	1	429,649
10～11	1	0	0	0	1	13	0	0	0	0	554
11～12	2	0	2	1	5	101	0	0	1	1	20,191
12～13	1	0	1	2	4	10	0	0	0	0	137
13～14	2	0	0	1	3	274	0	0	0	0	8,302
14～15	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	127
15～16	1	0	1	1	3	0	0	0	0	0	84
16～17	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	2,927
17～18	0	0	0	1	1	56	0	0	0	0	600
18～19	1	0	0	1	2	0	0	0	2	2	2,521
19～20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20～21	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
21～22	2	0	0	0	2	321	0	0	4	4	34,687
22～23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23～24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	16	0	7	10	33	6,845	0	2	8	10	507,319

9. 気象別月別火災件数

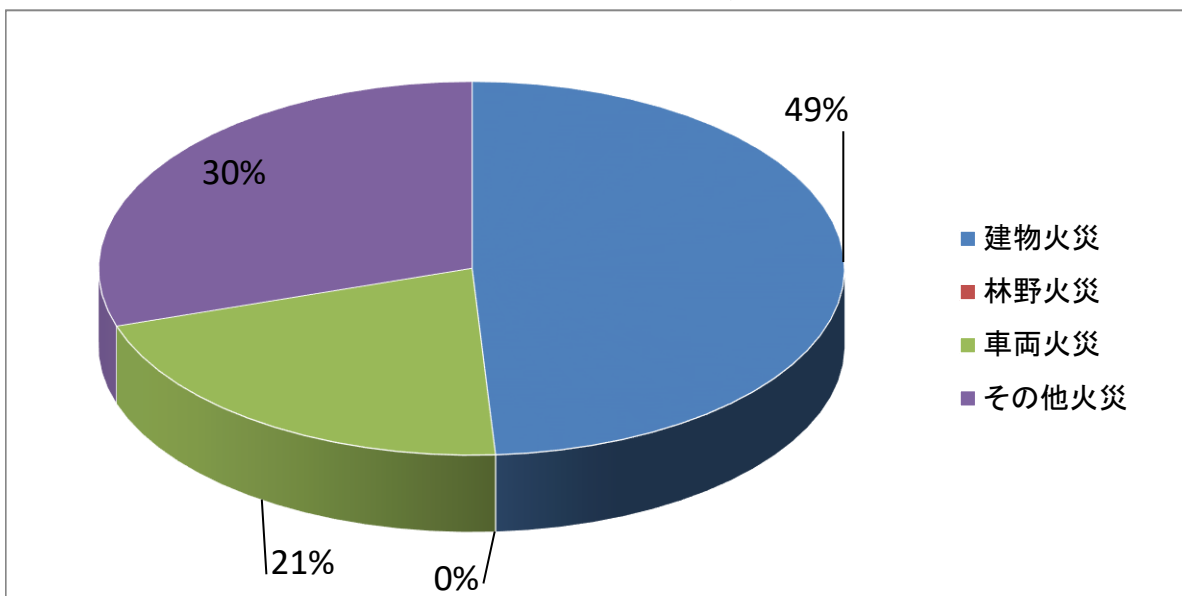
月 別 気象別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
天 候	快晴	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	晴	1	2	2	2	4	3	3	2	0	0	2	0	21
	曇	2	1	1	0	1	0	0	0	0	2	2	0	9
	雨	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	雪	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	霧	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
湿 度 %	40未満	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	5
	40～49	0	0	1	0	0	3	0	0	0	0	2	0	6
	50～59	0	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	3
	60～69	0	0	0	2	2	0	1	1	0	1	0	0	7
	70～79	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	80～89	1	1	1	0	0	0	1	0	0	1	1	0	6
	90以上	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風 向	南	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	南西	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	2	0	6
	西	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	3
	北西	1	1	3	0	1	3	1	0	0	0	1	0	11
	北	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	4
	北東	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	東	2	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	6
	南東	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	3
	無風	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
風 速 m/s	1未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1～2	3	2	1	0	0	0	1	1	0	1	3	0	12
	2～3	0	0	1	1	0	0	2	0	0	1	1	0	6
	3～4	0	1	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	4
	4～5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5～6	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
	6～7	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
	7～8	0	0	0	2	0	2	0	0	0	0	0	0	4
	8以上	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	2
	不明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10. 火災種別発生件数

	火災件数	%
建物火災	16	49%
林野火災	0	0%
車両火災	7	21%
その他火災	10	30%
合計	33	100%

(単位：件)

※パーセント (%) にあつては、およそで記入

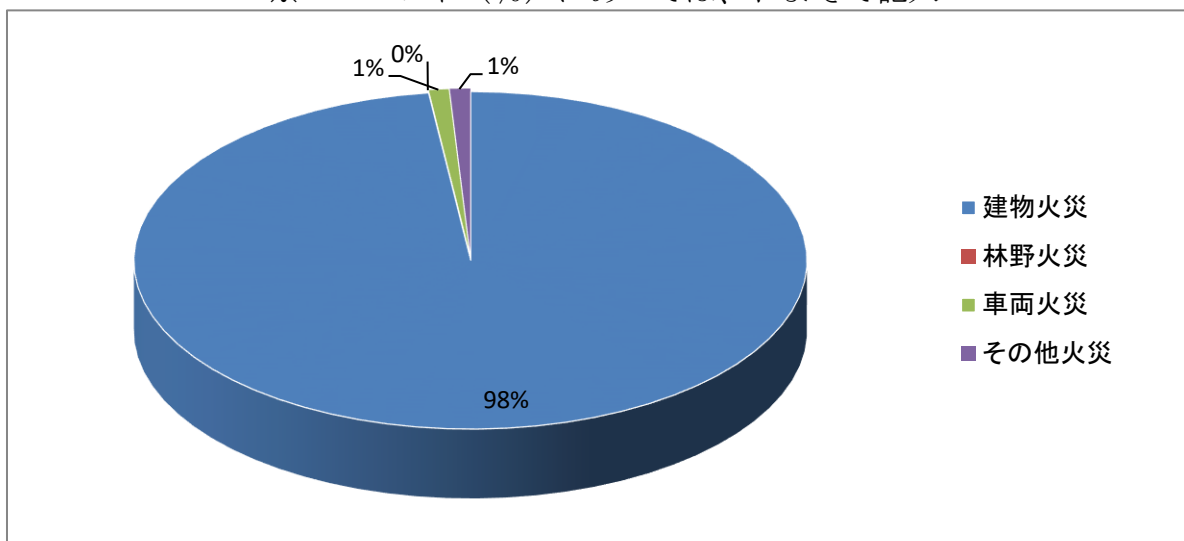


11. 火災種別損害額

	損害額	%
建物火災	503,309	98%
林野火災	0	0%
車両火災	2,002	1%
その他火災	2,008	1%
合計	507,319	100%

(単位：千円)

※パーセント (%) にあつては、およそで記入

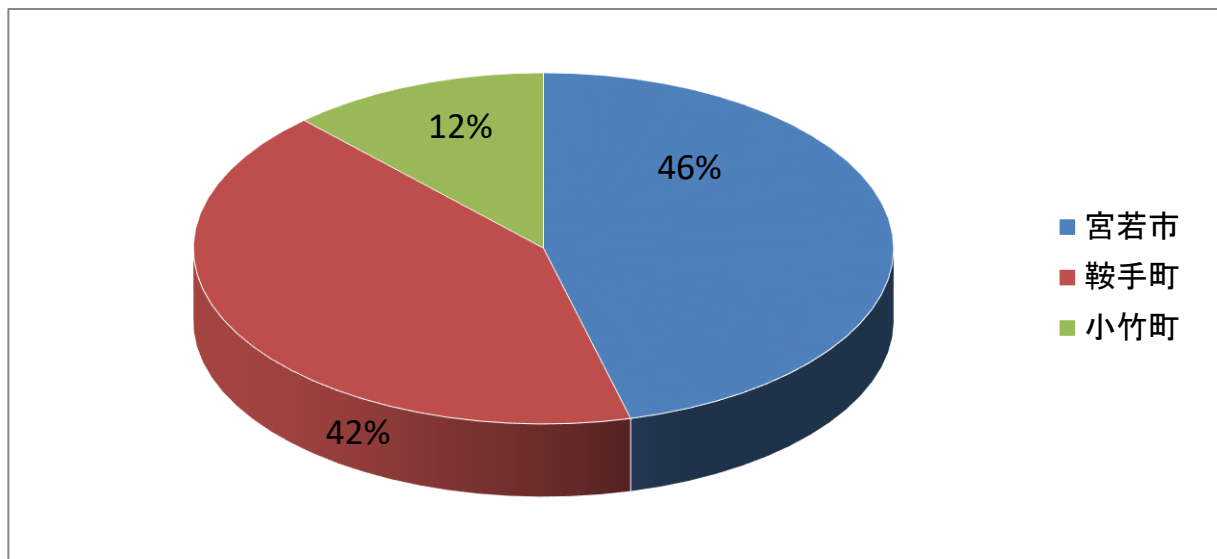


1 2. 市・町別火災件数

	火災件数	%
宮若市	15	46%
鞍手町	14	42%
小竹町	4	12%
合計	33	100%

(単位：件)

※パーセント (%) にあつては、およそで記入

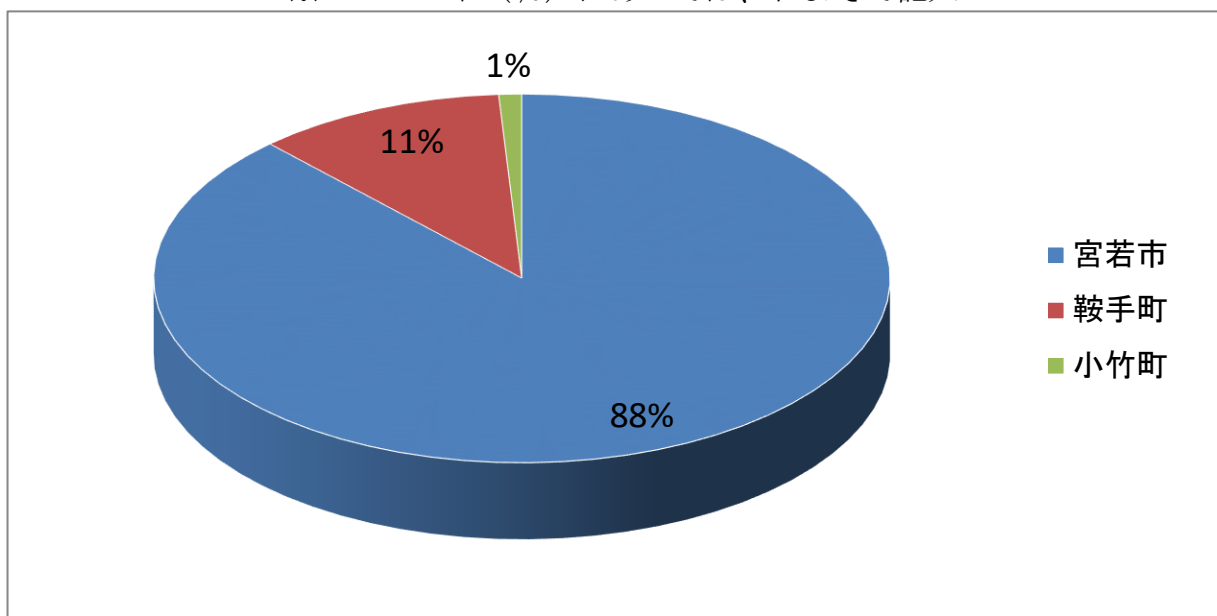


1 3. 市・町別火災損害額

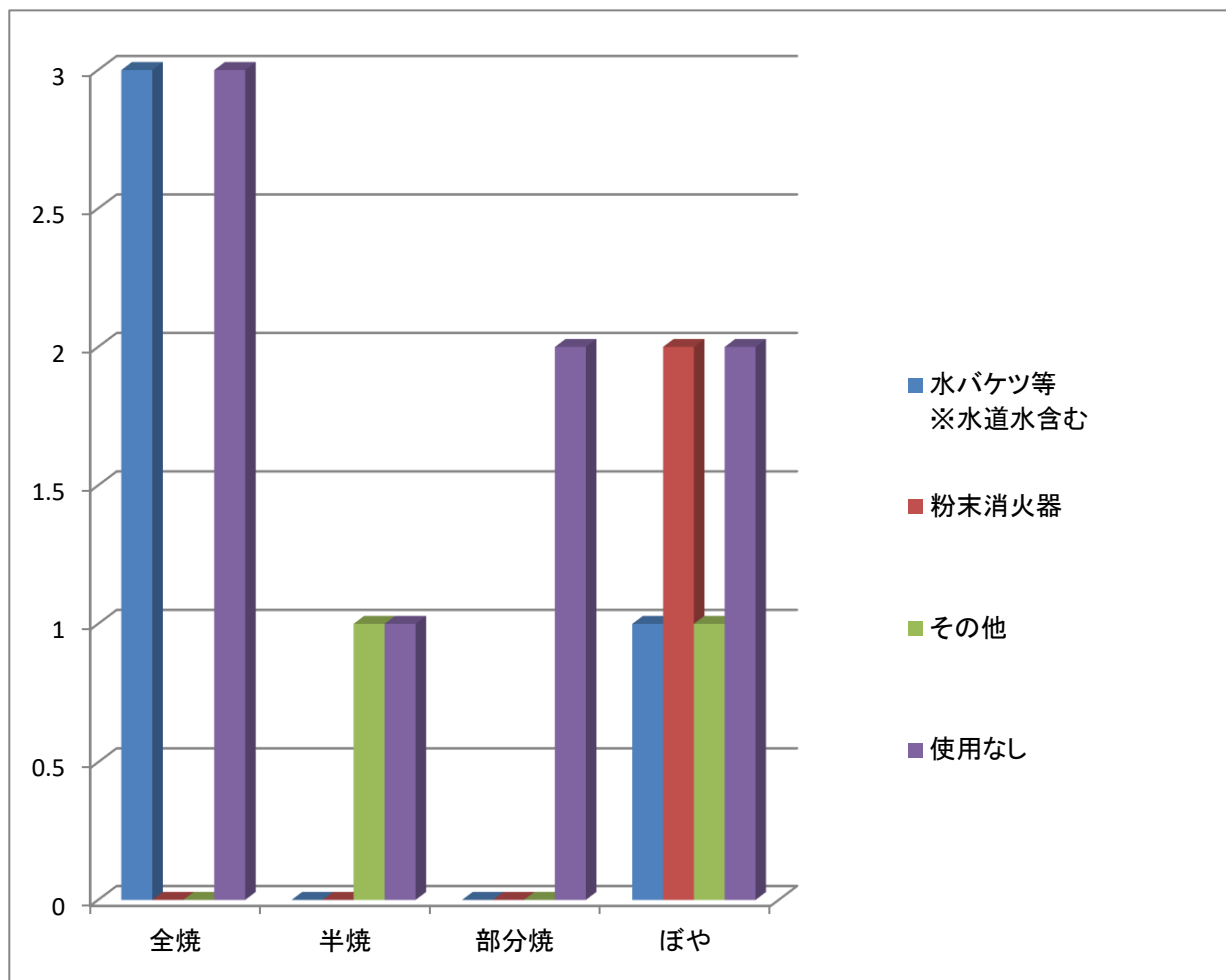
	損害額	%
宮若市	451,460	88%
鞍手町	55,851	11%
小竹町	8	1%
合計	507,319	100%

(単位：千円)

※パーセント (%) にあつては、およそで記入



1 4. 建物火災初期消火活動調べ



	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計
水バケツ等 ※水道水含む	3	0	0	1	4
粉末消火器	0	0	0	2	2
そ の 他	0	1	0	1	2
使 用 な し	3	1	2	2	8
合 計	6	2	2	6	16

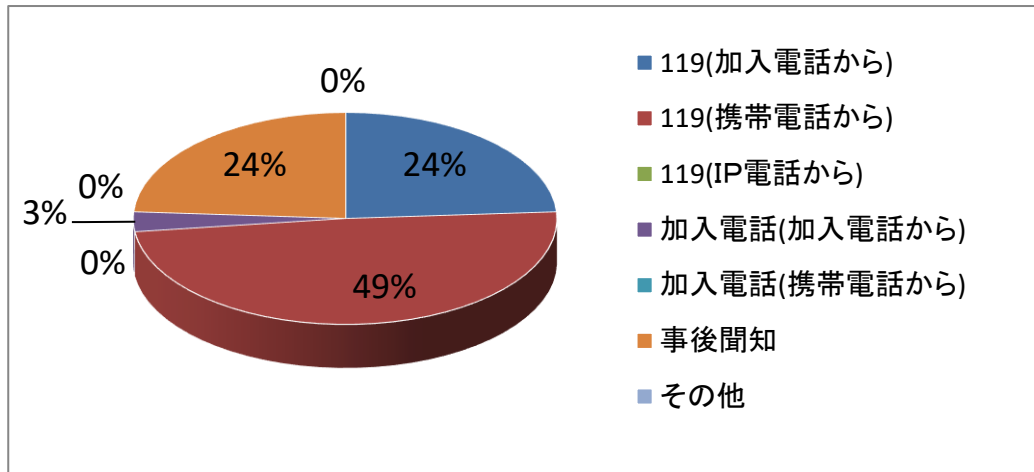
建物火災件数16件の内、初期消火が実施されたのは8件で、ぼや火災にとどまったのはその内の4件である。これに対し、初期消火が実施されなかった建物火災の8件は、全焼3件、半焼1件、部分焼2件、ぼや2件となっている。

1 5. 覚知別火災件数

	火災件数	%
119(加入電話から)	8	24%
119(携帯電話から)	16	49%
119(IP電話から)	0	0%
加入電話(加入電話から)	1	3%
加入電話(携帯電話から)	0	0%
事後聞知	8	24%
その他	0	0%
合計	33	100%

(単位：件)

※パーセント(%)にあつては、およそで記入

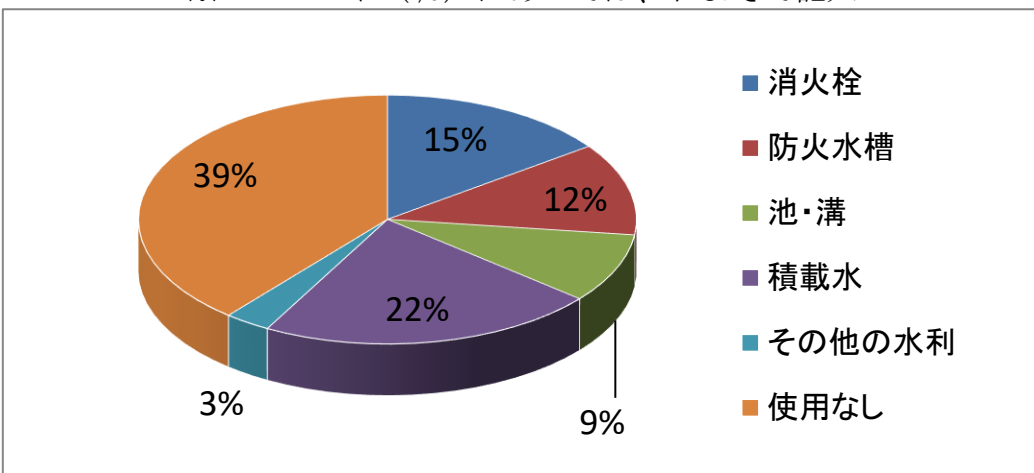


1 6. 主として使用した水利調べ

	火災件数	%
消火栓	5	15%
防火水槽	4	12%
池・溝	3	9%
積載水	7	22%
その他の水利	1	3%
使用なし	13	39%
合計	33	100%

(単位：件)

※パーセント(%)にあつては、およそで記入



17. 月別出動人員及び出動車両(放水車両)

区分 月別	火災 件数	出 動 人 員					出 動 車 両					放水 車両
		建 物	林 野	車 両	その他	合 計	建 物	林 野	車 両	その他	合 計	
1 月	3	8	0	0	7	15	3	0	0	2	5	0
2 月	3	19	0	0	3	22	7	0	0	1	8	1
3 月	5	44	0	30	13	87	14	0	10	4	28	10
4 月	3	58	0	0	0	58	18	0	0	0	18	4
5 月	5	50	0	5	9	64	18	0	2	3	23	3
6 月	3	20	0	0	29	49	7	0	0	10	17	5
7 月	3	13	0	0	9	22	4	0	0	3	7	2
8 月	2	13	0	19	0	32	4	0	6	0	10	3
9 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10 月	2	20	0	14	0	34	5	0	4	0	9	2
11 月	4	15	0	18	16	49	5	0	5	5	15	4
12 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	33	260	0	86	86	432	85	0	27	28	140	34
宮若市	15	105	0	81	31	217	32	0	26	10	68	16
鞍手町	14	155	0	5	27	187	53	0	1	9	63	16
小竹町	4	0	0	0	28	28	0	0	0	9	9	2

七 救急・救助編

1. 救急概要

(1) 救急出動件数

平成29年中における救急出動件数は2,812件であり、前年と比べて37件の増加となっている。

事故別に分類すると、急病が1,778件（前年比7件増加）、一般負傷が415件（前年比9件増加）、転院搬送が288件（前年比20件増加）、交通事故が206件（前年比12件減少）、火災が45件（前年比18件増加）、労働災害が32件（前年比6件増加）、運動競技が10件（前年比6件増加）、自損行為が25件（前年比4件増加）、加害が4件（前年比9件減少）、水難が2件（前年比0件）、その他が7件（前年比8件減少）、自然災害が0件（前年比1件増加）となっている。

(2) 傷病程度別搬送状況

傷病程度別の搬送状況は、軽症が822件（前年比16件増加）、中等症が1,592件（前年比14件増加）、重症が181件（前年比23件減少）、死亡が45件（前年比9件増加）となっている。

(3) 年齢別搬送状況

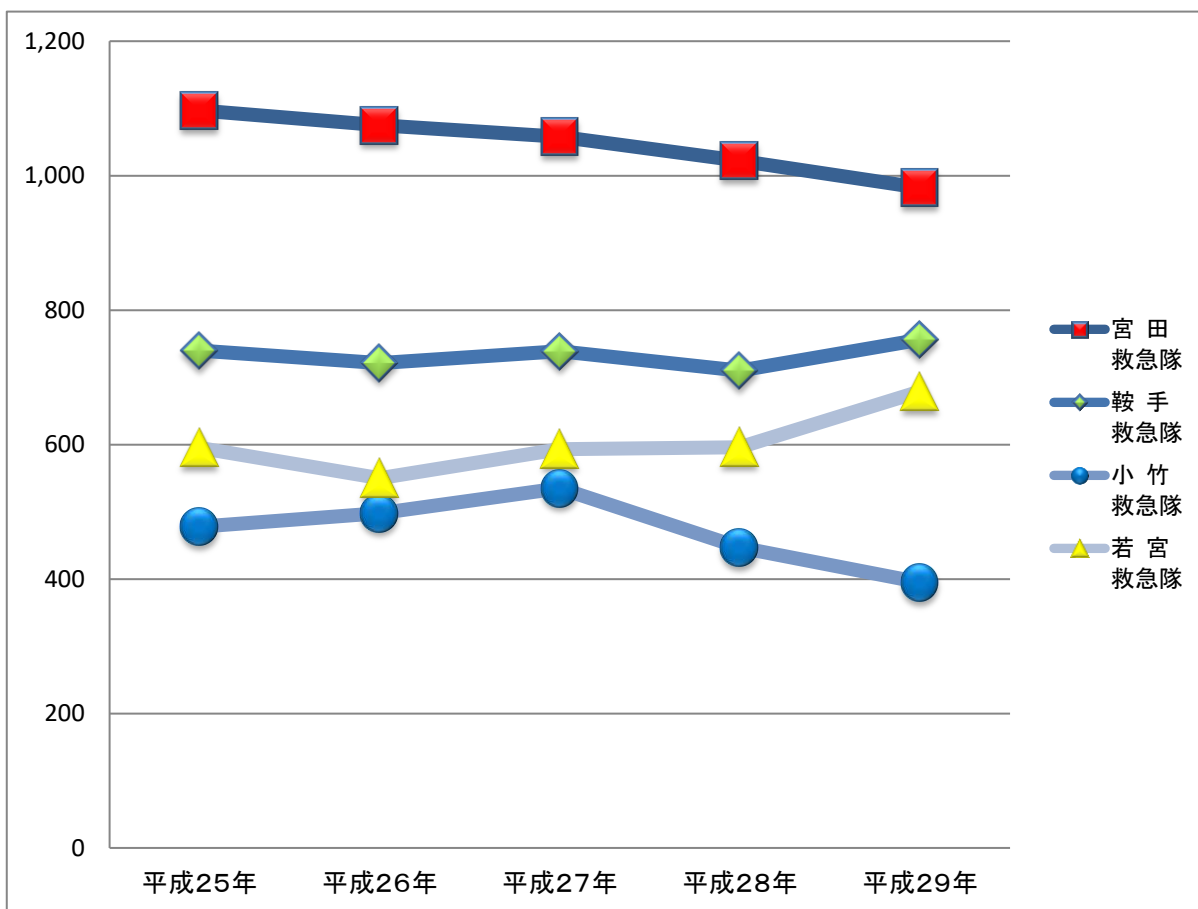
年齢別搬送人員では、高齢者（65歳以上）が1,794件（前年比77件増加）、成人（18歳以上～65歳未満）が674件（前年比59件減少）、乳幼児（生後29日以上～7歳未満）が98件（前年比2件増加）、少年（7歳以上～18歳未満）が71件（前年比3件減少）、新生児（28日以内）が3件（前年比1件減少）の順になっている。

2. 最近5カ年の救急概要

区 分		平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	
救急出場件数		2,910	2,844	2,925	2,775	2,812	
搬送件数		2,659	2,625	2,700	2,592	2,605	
不搬送件数		251	219	225	183	207	
搬送人員		2,690	2,672	2,729	2,624	2,640	
1日当たりの出場件数		8	8	8	8	8	
1ヶ月当たりの出場件数		242	237	244	231	234	
出 場 件 数	火 災	39	21	25	27	45	
	自然災害	0	0	0	0	0	
	水 難	1	3	3	2	2	
	交通事故	250	232	224	218	206	
	労働災害	23	29	24	32	32	
	運動競技	10	7	9	4	10	
	一般負傷	446	425	467	406	415	
	加 害	9	9	3	12	4	
	自損行為	43	42	37	21	25	
	急 病	1,805	1,784	1,835	1,771	1,778	
内 訳	そ の 他	転 院	265	284	284	268	288
		医師搬送	0	0	0	0	0
		資機材等	0	0	0	0	0
		その他	19	8	14	14	7
搬 送 人 員	死 亡	45	33	55	36	45	
	重 傷	252	281	220	204	181	
	中等症	1,359	1,435	1,603	1,578	1,592	
	軽 症	1,034	923	851	806	822	

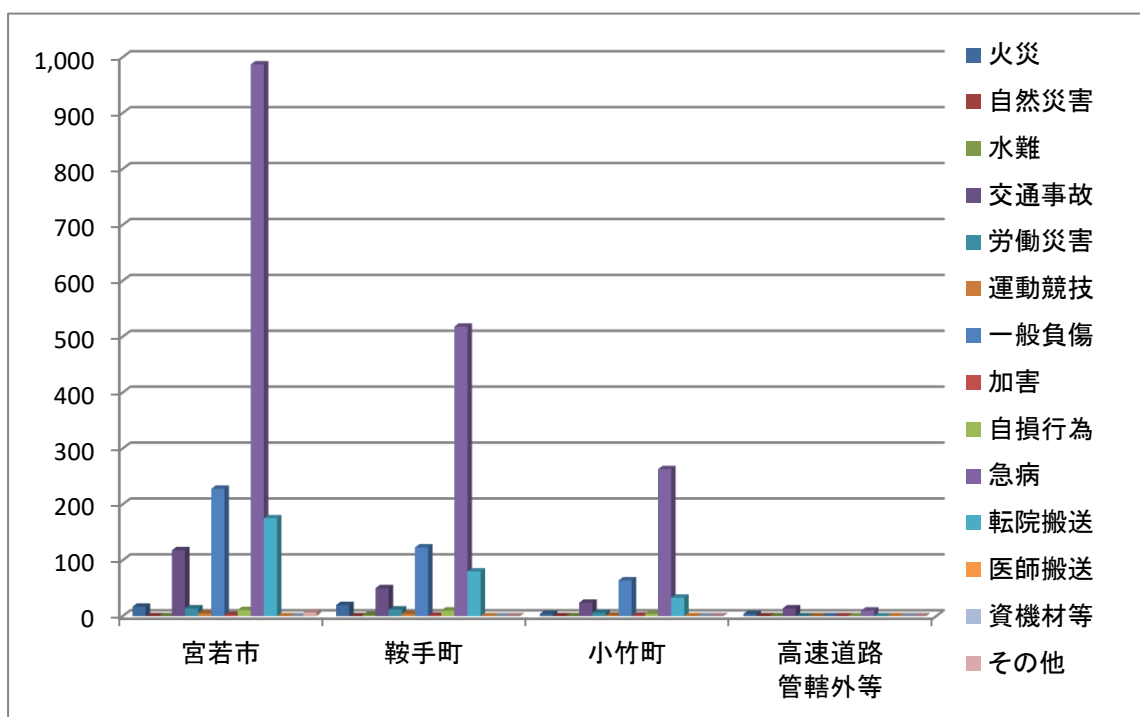
3. 最近5カ年の救急隊別救急出場件数調べ

救急隊別 年別	宮田 救急隊	鞍手 救急隊	小竹 救急隊	若宮 救急隊	合計	高速	管外
平成25年	1,097	740	478	595	2,910	62	1
平成26年	1,075	721	498	550	2,844	40	0
平成27年	1,058	739	535	593	2,925	40	2
平成28年	1,022	710	447	596	2,775	37	3
平成29年	982	756	395	679	2,812	27	1



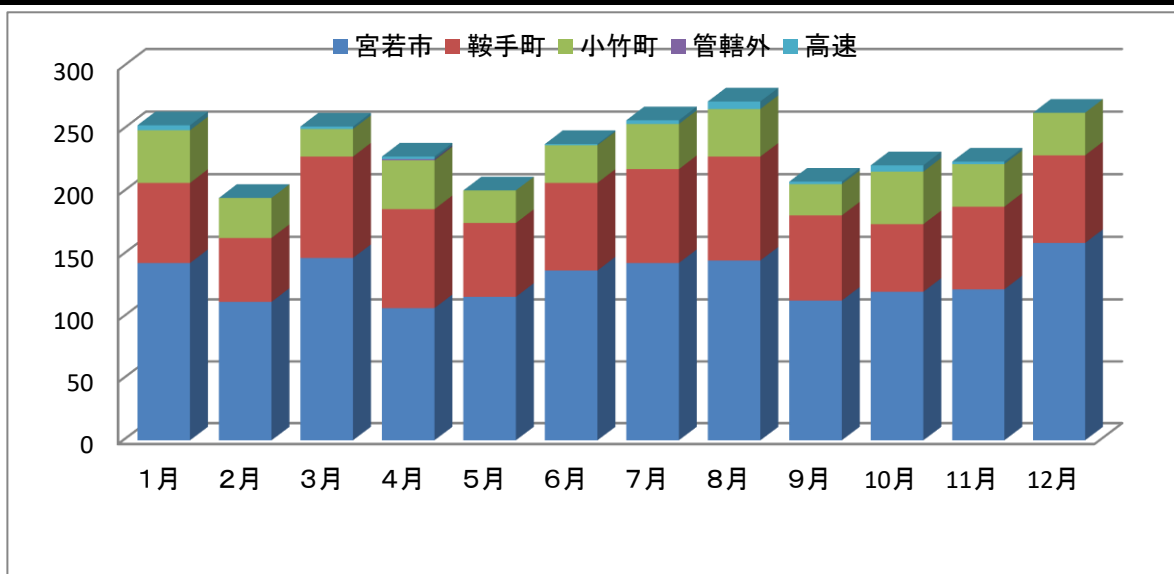
4. 出場先別（市・町別）救急出場件数

市・町名		宮若市	鞍手町	小竹町	高速道路等 管轄外	合計
事故種別等	火災	17	20	4	4	45
	自然災害	0	0	0	0	0
	水難	0	2	0	0	2
	交通事故	118	50	24	14	206
	労働災害	14	12	6	0	32
	運動競技	5	4	1	0	10
	一般負傷	228	123	64	0	415
	加害	2	1	1	0	4
	自損行為	11	10	4	0	25
	急病	987	518	263	10	1,778
その他	転院搬送	175	80	33	0	288
	医師搬送	0	0	0	0	0
	資機材等	0	0	0	0	0
	その他	7	0	0	0	7
合計		1,564	820	400	28	2,812



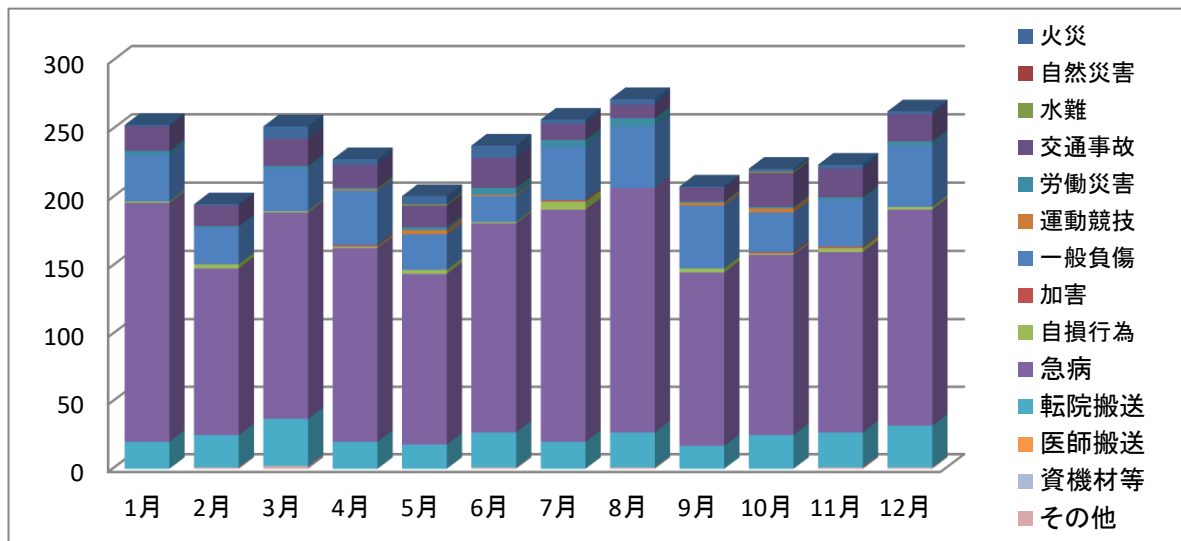
5. 出場先別（市・町別）月別救急出場件数調べ

市・町名 月別	宮若市	鞍手町	小竹町	管轄外	高速	合計
1 月	143	64	42	0	4	253
2 月	112	51	32	0	0	195
3 月	147	81	22	0	2	252
4 月	107	79	39	1	2	228
5 月	116	59	26	0	0	201
6 月	137	70	30	0	1	238
7 月	143	75	36	0	3	257
8 月	145	83	38	0	6	272
9 月	113	68	25	0	2	208
10 月	120	54	42	0	5	221
11 月	122	66	34	0	2	224
12 月	159	70	34	0	0	263
合計	1,564	820	400	1	27	2,812



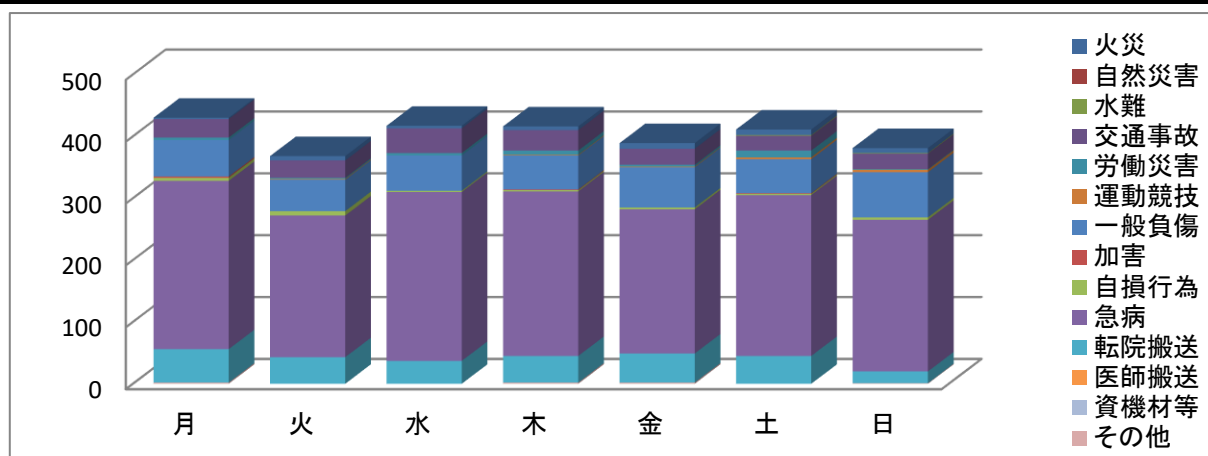
6. 月別救急出場件数調べ

事故種別等	月別												合計	
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
火災	1	1	9	4	6	9	3	4	1	2	3	2	45	
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
水難	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2	
交通事故	18	15	20	17	16	22	12	10	10	25	21	20	206	
労働災害	3	1	2	1	2	5	5	6	1	1	2	3	32	
運動競技	0	0	0	1	3	1	0	0	2	3	0	0	10	
一般負傷	34	27	31	40	26	19	39	45	46	29	34	45	415	
加害	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	4	
自損行為	1	3	1	1	3	1	6	0	3	1	3	2	25	
急病	176	123	152	143	126	154	171	180	128	133	133	159	1,778	
その他の	転院搬送	20	24	35	20	18	26	20	26	17	25	26	31	288
	医師搬送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	資機材等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	1	2	0	0	1	0	1	0	0	1	1	7
合計	253	195	252	228	201	238	257	272	208	221	224	263	2,812	



7. 曜日別救急出場件数調べ

事故種別等		曜日							合計
		月	火	水	木	金	土	日	
火災		2	7	4	6	9	9	8	45
自然災害		0	0	0	0	0	0	0	0
水難		0	0	0	0	0	1	1	2
交通事故		30	28	40	33	26	24	25	206
労働災害		4	2	4	7	3	11	1	32
運動競技		0	1	0	1	1	3	4	10
一般負傷		59	51	57	55	65	55	73	415
加害		2	0	0	1	0	1	0	4
自損行為		5	7	2	2	3	2	4	25
急病		272	229	273	266	233	260	245	1,778
その他の	転院搬送	54	43	37	43	47	45	19	288
	医師搬送	0	0	0	0	0	0	0	0
	資機材等	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	2	0	0	2	2	0	1	7
合計		430	368	417	416	389	411	381	2,812



8. 時間別救急出場件数調べ

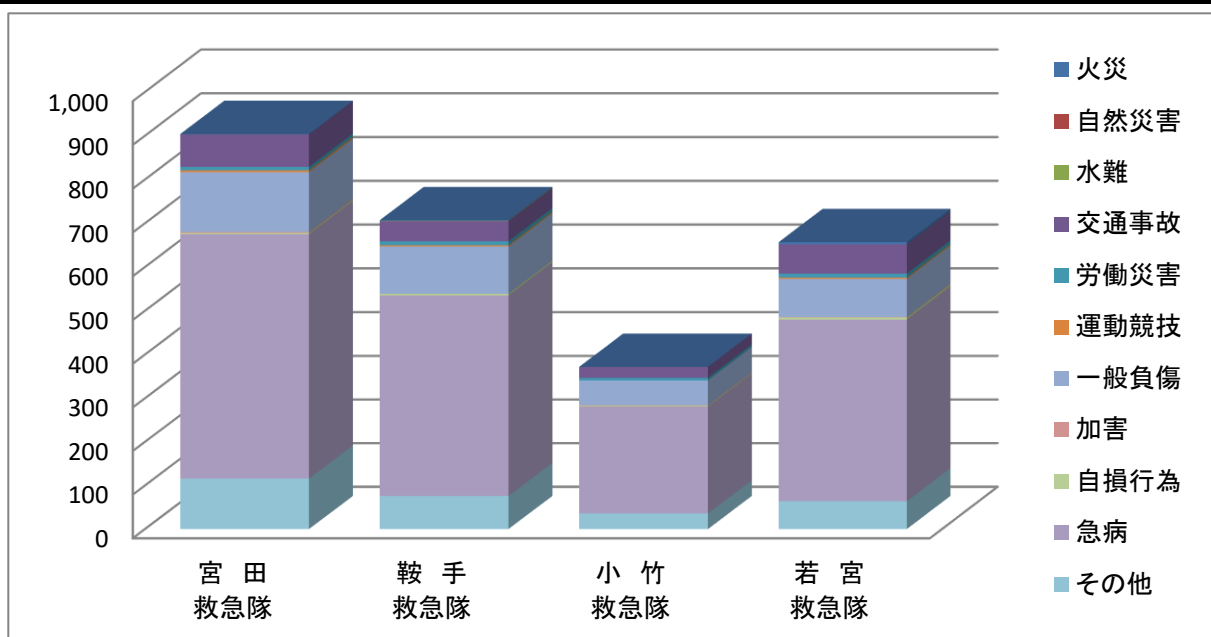
時間区分 事故種別等	0	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	合 計	
	~ 2	~ 4	~ 6	~ 8	~ 10	~ 12	~ 14	~ 16	~ 18	~ 20	~ 22	~ 24		
火 災	0	1	0	2	7	7	11	6	5	1	2	3	45	
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
水 難	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	2	
交通事故	5	2	11	21	27	25	18	23	31	25	8	10	206	
労働災害	0	1	0	3	5	8	4	3	5	1	2	0	32	
運動競技	0	0	0	0	0	4	4	2	0	0	0	0	10	
一般負傷	11	19	13	25	57	65	39	37	47	44	36	22	415	
加 害	0	0	0	1	2	0	1	0	0	0	0	0	4	
自損行為	0	1	0	3	0	3	2	5	7	3	0	1	25	
急 病	101	65	86	124	239	206	150	146	170	194	163	134	1,778	
そ の 他	転院搬送	7	4	2	5	33	64	53	42	43	19	9	7	288
	医師搬送	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	資機材等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他	0	0	1	0	0	1	0	1	0	2	1	1	7
合 計	124	93	113	184	370	384	282	265	308	289	222	178	2,812	

9. 覚知別救急出場件数調べ

覚知別 事故種別等		119			加入電話 (固定)	加入電話 (携帯)	警察電話	駆付通報	その他	合計
		(IP)	(携)	(加)						
火災		10	24	6	2	1	0	0	2	45
自然災害		0	0	0	0	0	0	0	0	0
水難		0	1	0	0	1	0	0	0	2
交通事故		16	162	14	4	0	5	0	5	206
労働災害		2	15	12	2	1	0	0	0	32
運動競技		0	10	0	0	0	0	0	0	10
一般負傷		79	181	137	5	3	2	7	1	415
加害		1	3	0	0	0	0	0	0	4
自損行為		1	14	5	2	0	3	0	0	25
急病		390	713	608	28	9	2	18	10	1,778
その他	転院搬送	97	0	185	2	3	0	0	1	288
	医師搬送	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	資機材等	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	0	7	0	0	0	0	0	0	7
合計		596	1,130	967	45	18	12	25	19	2,812

10. 救急隊別搬送人員調べ

救急隊別 事故種別等	宮田 救急隊	鞍手 救急隊	小竹 救急隊	若宮 救急隊	合計
火災	1	1	0	5	7
自然災害	0	0	0	0	0
水難	0	1	0	0	1
交通事故	74	46	25	67	212
労働災害	8	9	6	9	32
運動競技	4	3	0	3	10
一般負傷	137	108	57	87	389
加害	2	0	1	1	4
自損行為	3	4	2	5	14
急病	559	459	245	416	1,679
その他	116	76	36	64	292
合計	904	707	372	657	2,640
死亡	21	6	6	12	45
重症	63	55	22	41	181
中等症	539	405	267	381	1,592
軽症	281	241	77	223	822
男性	466	365	194	363	1,388
女性	438	342	178	294	1,252

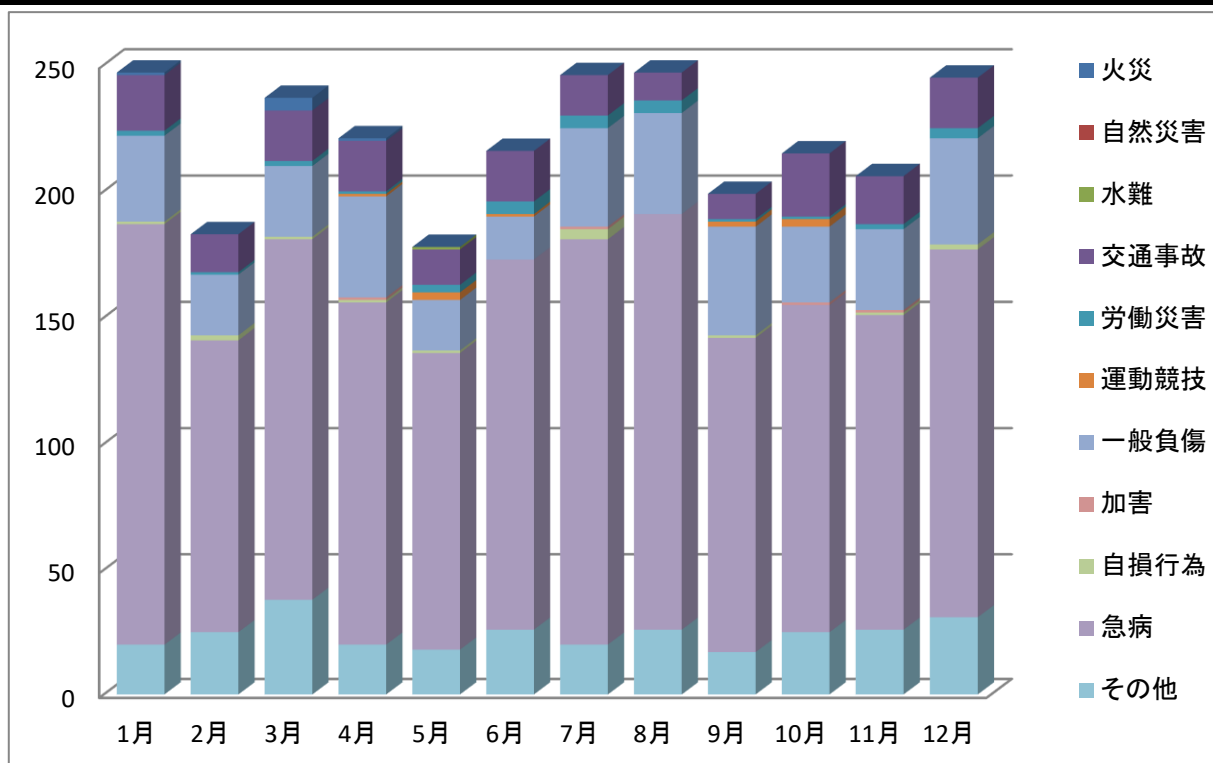


1 1. 救急隊別不搬送件数調べ

救急隊別 事故種別等		宮 田	鞍 手	小 竹	若 宮	合 計
		救 急 隊	救 急 隊	救 急 隊	救 急 隊	
火 災		28	6	2	4	40
自 然 災 害		0	0	0	0	0
水 難		0	1	0	0	1
交 通 事 故		8	3	3	4	18
労 働 災 害		2	0	0	0	2
運 動 競 技		0	0	0	0	0
一 般 負 傷		11	9	3	6	29
加 害		0	0	0	0	0
自 損 行 為		2	5	2	3	12
急 病		38	30	17	16	101
そ の 他	転院搬送	0	0	0	0	0
	医師搬送	0	0	0	0	0
	資機材等	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	3	4
合 計		90	54	27	36	207

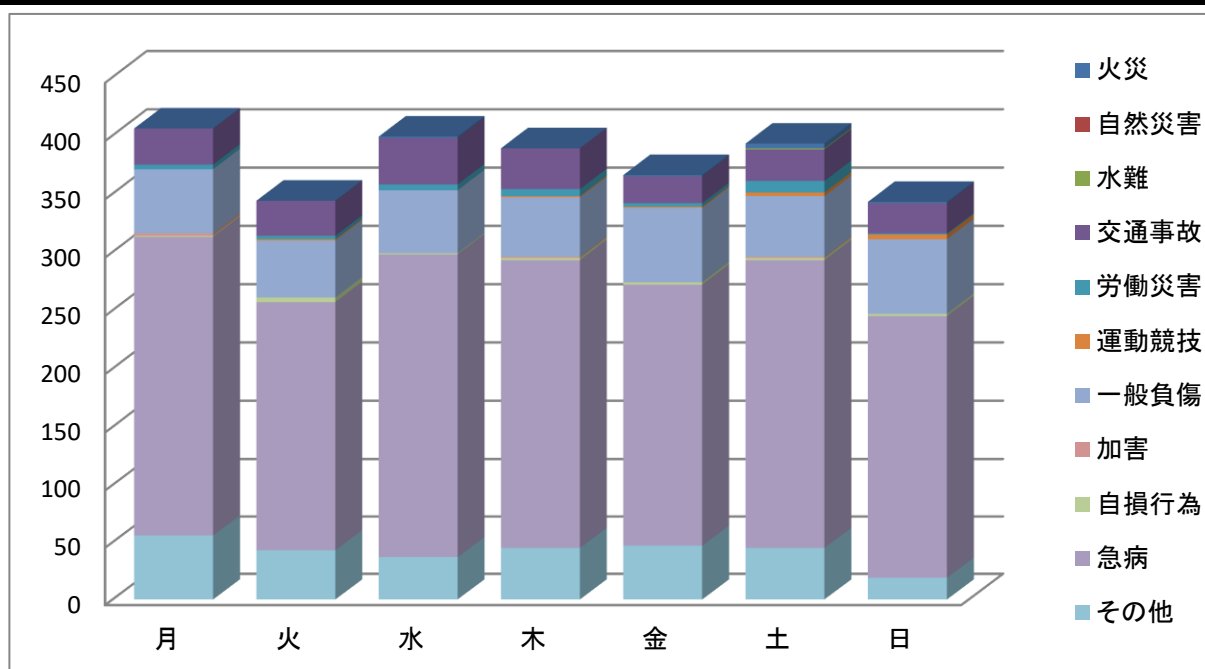
12. 月別搬送人員調べ

事故種別等	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災	1	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	7
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水難	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
交通事故	22	15	20	20	14	20	16	11	10	25	19	20	212
労働災害	2	1	2	1	3	5	5	5	1	1	2	4	32
運動競技	0	0	0	1	3	1	0	0	2	3	0	0	10
一般負傷	34	24	28	40	20	17	39	40	43	30	32	42	389
加害	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	4
自損行為	1	2	1	1	1	0	4	0	1	0	1	2	14
急病	167	116	143	136	118	147	161	165	125	130	125	146	1,679
その他	20	25	38	20	18	26	20	26	17	25	26	31	292
合計	247	183	237	221	178	216	246	247	199	215	206	245	2,640



1 3. 曜日別搬送人員調べ

事故種別等 \ 曜日	月	火	水	木	金	土	日	合計
火災	0	0	1	0	1	4	1	7
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0
水難	0	0	0	0	0	1	0	1
交通事故	31	30	40	35	23	27	26	212
労働災害	4	3	5	6	3	10	1	32
運動競技	0	1	0	1	1	3	4	10
一般負傷	55	49	54	51	64	52	64	389
加害	2	0	0	1	0	1	0	4
自損行為	1	4	1	2	2	2	2	14
急病	257	214	261	248	225	248	226	1,679
その他	56	43	37	45	47	45	19	292
合計	406	344	399	389	366	393	343	2,640



1 4. 傷病程度別男女別搬送人員調べ

傷病程度 事故種別等	死 亡		重 傷		中 等 症		軽 症		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
火 災	0	0	1	0	1	3	2	0	4	3
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0
交通事故	1	0	9	2	60	35	65	40	135	77
労働災害	0	0	3	0	21	2	6	0	30	2
運動競技	0	0	0	0	6	0	4	0	10	0
一般負傷	4	6	12	17	90	130	75	55	181	208
加 害	0	0	0	0	2	0	1	1	3	1
自損行為	4	2	1	1	2	2	2	0	9	5
急 病	16	12	49	45	517	486	283	271	865	814
その他	0	0	19	22	118	116	13	4	150	142
男 女 別 計 合 計	25	20	94	87	818	774	451	371	1,388	1,252
合 計	45		181		1,592		822		2,640	

15. 事故種別年齢区分別搬送人員調べ

年齢区分 事故種別等	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
火災	0	0	1	4	2	7
自然災害	0	0	0	0	0	0
水難	0	0	0	1	0	1
交通事故	0	10	15	125	62	212
労働災害	0	0	0	29	3	32
運動競技	0	0	6	3	1	10
一般負傷	1	19	10	64	295	389
加害	0	0	0	2	2	4
自損行為	0	0	0	7	7	14
急病	1	69	38	386	1,185	1,679
その他	1	0	1	53	237	292
合計	3	98	71	674	1,794	2,640

16. 管内・管外別搬送人員調べ

搬送先 事故種別等	管 内			管 外					合計
	宮若市	鞍手町	小竹町	福岡市	北九州市	飯塚市	直方市	その他	
火 災	1	0	0	0	0	4	2	0	7
自然災害	0	0	0	0	0	0	0	0	0
水 難	0	0	0	0	0	0	0	1	1
交通事故	38	33	0	2	6	52	42	39	212
労働災害	3	1	0	0	6	10	6	6	32
運動競技	2	2	0	1	0	0	3	2	10
一般負傷	95	77	2	0	8	62	99	46	389
加 害	1	0	0	0	0	1	1	1	4
自損行為	3	3	0	0	1	5	1	1	14
急 病	420	299	31	5	98	396	235	195	1,679
その他	12	8	0	6	61	136	27	42	292
合 計	575	423	33	14	180	666	416	333	2,640
死 亡	23	7	1	0	0	10	3	1	45
重 症	31	25	0	1	25	52	21	26	181
中等症	318	199	22	10	122	458	252	211	1,592
軽 症	203	192	10	3	33	146	140	95	822
男 性	299	183	21	10	106	351	215	203	1,388
女 性	276	240	12	4	74	315	201	130	1,252

17. 救急隊の行った救急処置件数調べ

事故種別等 救急処置	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計
処置対象人員	1,677	212	389	359	2,637
止血	8	11	31	11	61
固定	11	160	79	20	270
人工呼吸	3	0	1	1	5
心マッサージ	0	0	0	0	0
うち自動	0	0	0	0	0
心肺蘇生	50	2	13	8	73
うち自動	20	1	5	3	29
酸素吸入	434	19	45	137	635
気道確保	77	5	17	13	112
※1					
気道確保1	3	0	1	1	5
気道確保2	1	0	6	0	7
気道確保3	5	1	2	2	10
気道確保4	0	0	2	0	2
保温	15	3	4	6	28
被覆	2	33	76	20	131
在宅療法継続	2	0	0	0	2
※2					
A	0	0	0	0	0
B	0	0	0	0	0
C	2	0	0	0	2
ショックパンプによる血圧保持	0	0	0	0	0
除細動	5	1	2	0	8
静脈路確保(輸液)	11	2	3	0	16
CPA後	8	2	3	0	13
血糖測定	11	2	0	0	13
薬剤投与	4	1	1	0	6
その他の応急処置	7	0	2	0	9
血圧測定	1,603	200	367	350	2,520
聴診器による聴取	1,544	189	298	315	2,346
血中酸素飽和度の測定	1,637	209	374	353	2,573
心電図	1,558	139	272	323	2,292
合計	6,982	976	1,585	1,557	11,100

- ※1
- 気道確保1とは、経鼻エアウェイ使用。
 - 気道確保2とは、喉頭鏡・カンシによる異物除去。
 - 気道確保3とは、救命士法に基づき、ラリングアルマスク等を用いての気道確保。
 - 気道確保4とは、気管挿管。
- ※2
- 在宅療法Aとは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法により点滴処置が施されているもの。
 - 在宅療法Bとは、気管切開孔又は気管瘻、人工肛門等の外瘻処置が施されているもの。
 - 在宅療法Cとは、A、B以外のもの。

18. 高速道路救急出場件数及び搬送人員の傷病程度別調べ

区 分		上り線	下り線	パーキング エリア	その他	合 計
		若宮～八幡	鞍手～古賀			
救急出場件数		5	15	7	0	27
事 故 別	交通事故	1	12	0	0	13
	急 病	3	0	7	0	10
	その他	1	3	0	0	4
搬 送 人 員		4	14	6	0	24
搬 送 別	交通事故	1	14	0	0	15
	急 病	3	0	6	0	9
	その他	0	0	0	0	0
傷 病 程 度 別	死 亡	0	0	0	0	0
	重 症	0	0	1	0	1
	中 等 症	4	6	2	0	12
	軽 症	0	8	3	0	11
	計	4	14	6	0	24
性 別	男 性	4	10	3	0	17
	女 性	0	4	3	0	7
不 搬 送		1	4	1	0	6

19. 救助概要

(1) 救助出動件数

平成29年中における救助出動件数は29件（活動有り12件：活動無し17件）であり、前年に比べて9件の減少となっている。

事故別に分類すると、交通事故が17件（前年比6件減少）、その他が7件（前年比4件減少）、水難事故が3件（前年比1件増加）、機械事故が2件（前年比0件）、火災及び自然災害は0件となっている。

(2) 救助出動に伴う人員及び車両

平成29年中における救助出動に伴う出動人員は消防隊員が90名（前年比4名増加）、救助隊員が87名（前年比37名減少）、救急隊員が116名（前年比24名減少）となっている。

救助出動に伴う車両の出動台数は救助工作車が29回（前年比6回減少）、救急車が38回（前年比4回減少）、タンク車が16回（前年比2回減少）、その他車両が8回（前年比13回減少）となっている。

救助出動に伴う救出人員は交通事故が6名（前年比8名減少）、その他が4名（前年比2名減少）、水難事故が2名（前年比0名）、機械事故が1名（前年比1名増加）、火災及び自然災害は0件の順になっている。

20. 救助出動総括表

事故種別等 区分		火災	交通事故	水難事故	機械事故	自然災害・風水害等	その他	合計	高速道路内の災害
		救助出動件数	0	17	3	2	0	7	29
救助活動件数	0	5	2	1	0	4	12	0	
救助非活動件数	0	12	1	1	0	3	17	3	
出動人員	消防隊員	0	49	22	4	0	15	90	10
	救助隊員	0	51	9	6	0	21	87	9
	救急隊員	0	80	9	6	0	21	116	21
	合計	0	180	40	16	0	57	293	40
出動車両	救助工作車	0	17	3	2	0	7	29	3
	救急車	0	26	3	2	0	7	38	7
	タンク車	0	8	4	1	0	3	16	2
	その他車両	0	3	3	0	0	2	8	0
	合計	0	54	13	5	0	19	91	12
救出人員	0	6	2	1	0	4	13	0	

21. 月別救助出動表

月別	事故種別							合計	高速道路	管轄外
	火災	交通事故	水難事故	機械事故	自然災害風水害等	その他				
1 月	0	3	0	0	0	0	3	1	0	
2 月	0	2	0	1	0	1	4	0	0	
3 月	0	1	0	0	0	2	3	0	0	
4 月	0	1	0	0	0	0	1	0	0	
5 月	0	4	1	0	0	1	6	0	0	
6 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7 月	0	1	1	0	0	1	3	0	0	
8 月	0	2	0	0	0	1	3	0	0	
9 月	0	1	0	1	0	1	3	0	0	
10 月	0	1	1	0	0	0	2	1	0	
11 月	0	1	0	0	0	0	1	1	0	
12 月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	0	17	3	2	0	7	29	3	0	